

## 4 貯水池試験

(1)貯水池等における水処理障害生物等の発生状況	163
--------------------------	-----

(2)貯水池水質概況	164
------------	-----

### (3)貯水池

味噌川ダム	167
牧尾ダム	168
阿木川ダム	169
入鹿池	171
愛知池	173
佐布里池	176
岩屋ダム	179
矢作ダム	180
羽布ダム	181
宇連ダム	183
大島ダム	184
駒場池	185
三ツ口池	188
万場調整池	191



(2) 貯水池水質概況

平成30年度木曾川水系

	味瀬川ダム・牧野ダム・岩屋ダム	阿木川ダム	入鹿池	豊知池	佐布重池
4月		(4月10日採水:貯水量1,524万m <sup>3</sup> 、貯水率100%) 表層の臭気は藻臭であったが、ネットサンプルで生ぐさ臭原因種である黄金藻類の <i>Uroglena americana</i> がわずかに確認された。	(4月10日採水:貯水量920万m <sup>3</sup> 、貯水率91%) 特に問題となる項目はなかった。	(4月17日採水:貯水量367万m <sup>3</sup> 、貯水率79%) 表層で過剰繁殖原因種である珪藻類の <i>Asterionella formosa</i> が7120細胞/ml計数された。また、表層で生ぐさ臭50度が感じられ、生ぐさ臭原因種である黄金藻類の <i>Uroglena americana</i> が77群体/ml確認された。	
5月	(5月16日採水:貯水量3,210万m <sup>3</sup> 、貯水率73%) 特に問題となる項目はなかった。		(5月14日採水:貯水量815万m <sup>3</sup> 、貯水率91%) 表層で生ぐさ臭5度が感じられ、原因種である黄金藻類の <i>Uroglena americana</i> が5群体/ml計数された。	(5月15日採水:貯水量408万m <sup>3</sup> 、貯水率82%) 表層の臭気は藻臭であったが、ネットサンプルで <i>U. americana</i> がわずかに確認された。	
6月			(6月4日採水:貯水量809万m <sup>3</sup> 、貯水率90%) 表層の臭気は藻臭であったが、ネットサンプルで生ぐさ臭原因種 <i>U. americana</i> が確認された。	(6月12日採水:貯水量397万m <sup>3</sup> 、貯水率79%) 特に問題となる項目はなかった。	
7月	(7月10日採水:貯水量2,750万m <sup>3</sup> 、貯水率82%) 特に問題となる項目はなかった。		(7月9日採水:貯水量772万m <sup>3</sup> 、貯水率98%) 6月下旬から藍藻類の <i>Anabaena</i> spp. によるカビ臭が発生しており、7月2日にジェオスミン22ng/Lとピークになり、定期採水ではジェオスミン4ng/Lに減少した。7月17日の臨時採水では表層の <i>Anabaena</i> spp. はみられなくなり、ジェオスミンも2ng/Lとなり終了した。定期採水時、表層のpH値が9.3であったが、特に問題はなかった。	(7月9日採水:貯水量407万m <sup>3</sup> 、貯水率81%) 特に問題となる項目はなかった。	
8月	味瀬川ダム(8月6日採水:貯水量4,147万m <sup>3</sup> 、貯水率75%) 特に問題となる項目はなかった。 牧野ダム(8月6日採水:貯水量4,900万m <sup>3</sup> 、貯水率72%) 特に問題となる項目はなかった。	(8月7日採水:貯水量1,169万m <sup>3</sup> 、貯水率77%) カビ臭が表層で1度、中層で5度感じられ、2-MIBが表層で3ng/L、中層で15ng/L検出された。原因となる藻類は確認されなかった。	(8月7日採水:貯水量748万m <sup>3</sup> 、貯水率93%) カビ臭物質の2-MIBが表層で4ng/L、底層で2ng/L検出されたが、臭気は藻臭であった。8月13日の臨時採水では、表層でカビ臭1度が感じられ、2-MIBが9ng/Lであった。8月20日には、臭気は藻臭で、2-MIBは1ng/Lに減少していった。なお、いずれの採水においても、原因となる藻類は確認されなかった。	(8月7日採水:貯水量391万m <sup>3</sup> 、貯水率78%) 表層のpH値が9.3であったが、特に問題はなかった。	
9月		(9月10日採水:貯水量601万m <sup>3</sup> 、貯水率40%) 表層および中層でカビ臭、底層で腐敗臭が感じられ、カビ臭物質の2-MIBが表層で10ng/L、底層で32ng/L検出された。カビ臭物質は底層側ほど高濃度であるため、放線菌由来と思われる。また、表層では藍藻類の <i>Phormidium</i> sp. が7系状体/ml計数された。	(9月3日採水:貯水量771万m <sup>3</sup> 、貯水率98%) 特に問題となる項目はなかった。	(9月5日採水:貯水量414万m <sup>3</sup> 、貯水率83%) 特に問題となる項目はなかった。	
10月	岩屋ダム(10月4日採水:貯水量8,744万m <sup>3</sup> 、貯水率58%) 特に問題となる項目はなかった。	(11月7日採水:貯水量2,850万m <sup>3</sup> 、貯水率65%) 特に問題となる項目はなかった。	(10月10日採水:貯水量793万m <sup>3</sup> 、貯水率98%) 表層のpH値が8.9であったが、特に問題はなかった。	(10月9日採水:貯水量410万m <sup>3</sup> 、貯水率82%) 特に問題となる項目はなかった。	
11月		(11月8日採水:貯水量919万m <sup>3</sup> 、貯水率61%) 全層でカビ臭が感じられ、カビ臭物質のジェオスミンが検出された。カビ臭原因種と見られる <i>Anabaena</i> spp. が全層で確認されており、表層では39系状体/mlが計数された。	(11月5日採水:貯水量791万m <sup>3</sup> 、貯水率88%) 特に問題となる項目はなかった。	(11月12日採水:貯水量382万m <sup>3</sup> 、貯水率76%) 特に問題となる項目はなかった。	
12月			(12月3日採水:貯水量819万m <sup>3</sup> 、貯水率91%) 特に問題となる項目はなかった。	(12月10日採水:貯水量406万m <sup>3</sup> 、貯水率81%) 特に問題となる項目はなかった。	
1月			(1月16日採水:貯水量765万m <sup>3</sup> 、貯水率85%) ネットサンプルで <i>U. americana</i> がみられたが、臭気は藻臭で問題はなかった。		
2月			(2月5日採水:貯水量785万m <sup>3</sup> 、貯水率79%) ネットサンプルで <i>U. americana</i> がみられたが、臭気は藻臭で問題はなかった。		
3月	(3月5日採水:貯水量2,027万m <sup>3</sup> 、貯水率46%) 特に問題となる項目はなかった。		(3月11日採水:貯水量782万m <sup>3</sup> 、貯水率87%) ネットサンプルで <i>U. americana</i> がみられたが、臭気は藻臭で問題はなかった。		

平成30年度矢作川水系

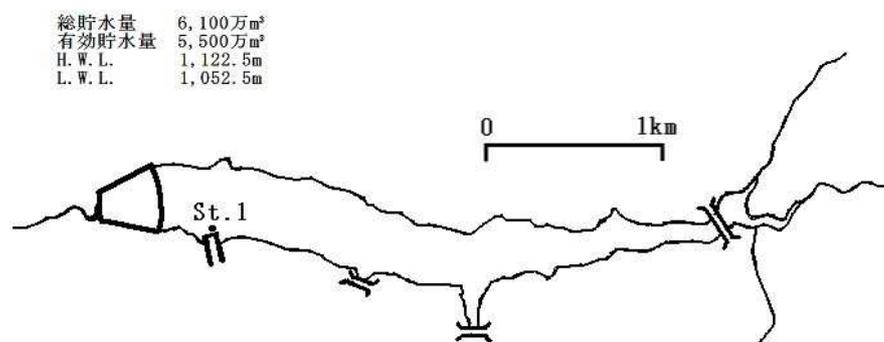
	矢作ダム	羽布ダム
4月	(4月16日採水:貯水量5,030万m <sup>3</sup> 、貯水率77%) 特に問題となる項目はなかった。	
5月		(5月9日採水:貯水量1,788万m <sup>3</sup> 、貯水率97%) 特に問題となる項目はなかった。
6月	(6月5日採水:貯水量4,190万m <sup>3</sup> 、貯水率84%) 表層でろ過閉塞原因種である珪藻類の <i>Fragilaria crotonensis</i> が1,687細胞/ml、 <i>Asterionella formosa</i> が5,985細胞/mlに計数された。	
7月		(7月4日採水:貯水量1,712万m <sup>3</sup> 、貯水率93%) 表層でpH値が8.9であったが、特に問題はなかった。
8月		
9月		
10月	(10月3日採水:貯水量3,100万m <sup>3</sup> 、貯水率62%) 特に問題となる項目はなかった。	
11月		(11月5日採水:貯水量1,236万m <sup>3</sup> 、貯水率67%) 特に問題となる項目はなかった。
12月		
1月	(1月7日採水:貯水量2,300万m <sup>3</sup> 、貯水率35%) 特に問題となる項目はなかった。	
2月		(2月6日採水:貯水量973万m <sup>3</sup> 、貯水率53%) 特に問題となる項目はなかった。
3月		

平成30年度豊川水系

平瀬ダム	大島ダム	駒場池	三ツ池	万博調整池
4月 (4月17日採水:貯水量2,924万m <sup>3</sup> 、貯水率99%)	(4月17日採水:貯水量1,130万m <sup>3</sup> 、貯水率100%)	(4月10日採水:貯水量66万m <sup>3</sup> 、貯水率83%)	(4月9日採水:貯水量20万m <sup>3</sup> 、貯水率100%)	(4月9日採水:貯水量478万m <sup>3</sup> 、貯水率98%)
特に問題となる項目はなかった。	特に問題となる項目はなかった。	生ぐさ臭が表層で100度、底層で50度感じられ、生ぐさ臭原因種である黄金藻類の <i>Urglenia americana</i> がそれぞれ58群体/ml、14群体/ml計数された。	表層でカビ臭1度が感じられ、カビ臭物質のジェオスミンが7ng/L検出されたが、表層およびネットサンプルに原因となる生物は見られなかった。	特に問題となる項目はなかった。
5月	(5月15日採水:貯水量69万m <sup>3</sup> 、貯水率79%)	(5月15日採水:貯水量69万m <sup>3</sup> 、貯水率79%)	(5月8日採水:貯水量20万m <sup>3</sup> 、貯水率100%)	(5月8日採水:貯水量408万m <sup>3</sup> 、貯水率99%)
		生ぐさ臭が表層で10度、底層で1度感じられ、 <i>U. americana</i> がそれぞれ10群体/ml、1群体/ml計数された。	特に問題となる項目はなかった。	特に問題となる項目はなかった。
6月	(7月4日採水:貯水量2,474万m <sup>3</sup> 、貯水率87%)	(6月5日採水:貯水量60万m <sup>3</sup> 、貯水率75%)	(6月4日採水:貯水量17万m <sup>3</sup> 、貯水率87%)	(6月4日採水:貯水量446万m <sup>3</sup> 、貯水率98%)
		表層で生ぐさ臭5度が感じられ、 <i>U. americana</i> が7群体/ml計数された。6月15日時点で駒場池表層及び取水ゲート付近には <i>U. americana</i> が見られず、臭気ともに藻臭であった。	表層の臭気は藻臭であったが、ネットサンプルに生ぐさ臭原因種である黄金藻類の <i>Urglenia americana</i> が確認された。	特に問題となる項目はなかった。
7月	(7月4日採水:貯水量1,115万m <sup>3</sup> 、貯水率99%)	(7月3日採水:貯水量65万m <sup>3</sup> 、貯水率81%)	(7月2日採水:貯水量17万m <sup>3</sup> 、貯水率83%)	(7月2日採水:貯水量471万m <sup>3</sup> 、貯水率94%)
		特に問題となる項目はなかった。	表層のpH値が9.2であったが、特に問題はなかった。	表層のpH値が9.5であったが、特に問題はなかった。
8月			(8月2日採水:貯水量66万m <sup>3</sup> 、貯水率93%)	(8月1日採水:貯水量492万m <sup>3</sup> 、貯水率98%)
			表層のpH値が8.7であったが、特に問題はなかった。	流出障害を起す可能性がある緑藻類の <i>Cosmarium</i> sp. が3,500細胞/ml表層で計数された。また、表層のpH値が9.6であったが、特に問題はなかった。
9月			(9月12日採水:貯水量89万m <sup>3</sup> 、貯水率85%)	(9月11日採水:貯水量489万m <sup>3</sup> 、貯水率98%)
			表層でカビ臭1度が感じられ、カビ臭原因物質のジェオスミンが4ng/L検出されたが、表層およびネットサンプルに原因となる生物は見られなかった。	表層のpH値が8.7であったが、特に問題はなかった。
10月	(10月2日採水:貯水量2,798万m <sup>3</sup> 、貯水率98%)	(10月2日採水:貯水量1,130万m <sup>3</sup> 、貯水率100%)	(10月10日採水:貯水量33万m <sup>3</sup> 、貯水率41%)	(10月9日採水:貯水量476万m <sup>3</sup> 、貯水率95%)
			表層でジェオスミンが9ng/L検出されたが、表層およびネットサンプル中に原因となる生物は見られなかった。	表層のpH値が8.9であったが、特に問題はなかった。
11月			(11月13日採水:貯水量30万m <sup>3</sup> 、貯水率37%)	(11月12日採水:貯水量479万m <sup>3</sup> 、貯水率98%)
			表層で生ぐさ臭が感じられ、ネットサンプルで <i>U. americana</i> が確認された。	全層でカビ臭物質のジェオスミンが検出された。カビ臭原因種と見られる緑藻類の <i>Anabaena</i> sp. が全層で確認され、21日の臭気・問題生物の採水では表層および中層でカビ臭が感じられた。フランクtonの生菌数に大きな変化は見られなかったが、中層以下ではジェオスミン濃度が高かった。
12月			(12月4日採水:貯水量27万m <sup>3</sup> 、貯水率34%)	(12月3日採水:貯水量432万m <sup>3</sup> 、貯水率86%)
			ネットサンプルで <i>U. americana</i> が確認されたが、臭気は藻臭であり問題なかった。	表層でカビ臭5度が感じられ、カビ臭物質のジェオスミンが18ng/L検出された。カビ臭の原因生物と思われる <i>Anabaena</i> sp. は表層および中層で糸状体/ml、底層で2糸状体/ml計数された。
1月	(1月8日採水:貯水量1,909万m <sup>3</sup> 、貯水率67%)	(1月8日採水:貯水量992万m <sup>3</sup> 、貯水率88%)	(1月8日採水:貯水量31万m <sup>3</sup> 、貯水率39%)	(1月7日採水:貯水量376万m <sup>3</sup> 、貯水率79%)
			特に問題となる項目はなかった。	表層でカビ臭1度が感じられ、カビ臭物質のジェオスミンが7ng/L検出された。原因生物の <i>Anabaena</i> sp. は表層で1糸状体/ml計数された。また、注藻類の <i>Fragilaria crotonensis</i> が6,100細胞/ml計数された。
2月			(2月13日採水:貯水量35万m <sup>3</sup> 、貯水率43%)	(2月12日採水:貯水量320万m <sup>3</sup> 、貯水率64%)
			ネットサンプルで <i>U. americana</i> がわずかにみられたが、臭気は藻臭で問題なかった。	表層でカビ臭1度が感じられ、カビ臭物質のジェオスミンが5ng/L検出された。ネットサンプル中にカビ臭原因種の <i>Anabaena</i> sp. がわずかに見られたが、表層のサンプルでは計数されなかった。
3月			(3月12日採水:貯水量60万m <sup>3</sup> 、貯水率75%)	(3月11日採水:貯水量255万m <sup>3</sup> 、貯水率51%)
			表層で生ぐさ臭1度が感じられ、 <i>U. americana</i> が10群体/ml計数された。	特に問題となる項目はなかった。

### (3)貯水池

味噌川ダム

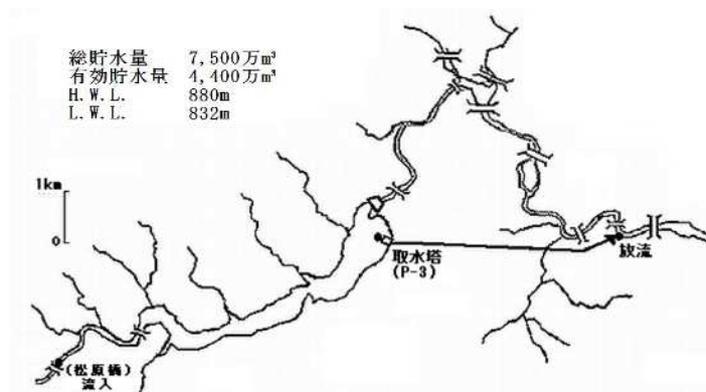


		St.1表層 平成30年 8月6日
貯水率	%	75
採水水深	m	
天候前日		晴
天候当日		晴一時雨
気温	℃	30.0
水温	℃	25.4
一般細菌	個/ml	
大腸菌(MPN)	MPN/dl	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.03
鉄及びその化合物	mg/l	0.03
マンガン及びその化合物	mg/l	0.006
ジェオスミン(別名)	mg/l	
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.6
pH値		8.1
臭気		藻臭
臭気強度(TON)		
色度	度	1.3
濁度	度	1.2
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	
電気伝導度	mS/m	5.6
総アルカリ度	mg/l	21.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	8.0
酸素飽和百分率	%	99
全窒素	mg/l	0.12
全窒素(溶存態)	mg/l	0.10
リン酸イオン	mg/l	< 0.01
全リン	mg/l	0.005
全リン(溶存態)	mg/l	0.004
溶性ケイ酸	mg/l	8.6
クロロフィルa	μg/l	1.4
生物総数	個/ml	107

		St.1表層 平成30年 8月6日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)		
Melosira sp.		3
Cyclotella spp.		76.5
Rhizosolenia longiseta		10
Achnanthes spp.		1
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)		
Tetrasporales sp.		1.5
Kirchneriella sp.*		15
TOTAL NUMBERS(/ml)		107

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

牧尾ダム

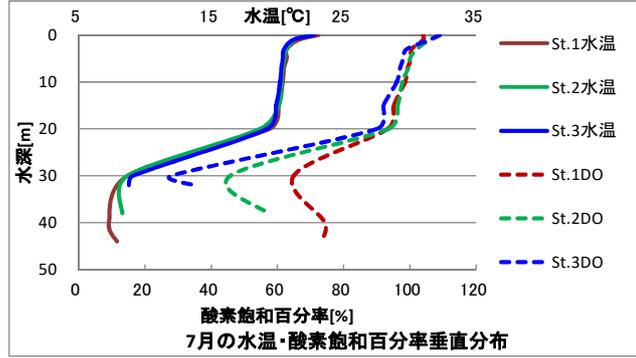
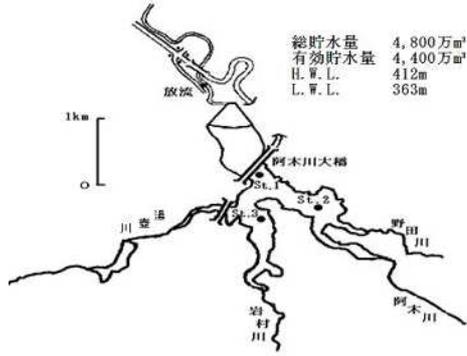


		P-3表層 平成30年 8月6日
貯水率	%	72
採水水深	m	
天候前日		晴
天候当日		晴一時雨
気温	°C	25.0
水温	°C	27.8
一般細菌	個/ml	
大腸菌(MPN)	MPN/dl	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	< 0.02
鉄及びその化合物	mg/l	0.10
マンガン及びその化合物	mg/l	0.012
ジェオスミン(別名)	mg/l	
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.0
pH値		7.8
臭気		藻臭
臭気強度(TON)		
色度	度	2.1
濁度	度	2.4
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	
電気伝導度	mS/m	6.3
総アルカリ度	mg/l	11.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	7.7
酸素飽和百分率	%	99
全窒素	mg/l	0.13
全窒素(溶存態)	mg/l	0.06
リン酸イオン	mg/l	< 0.01
全リン	mg/l	0.009
全リン(溶存態)	mg/l	0.003
溶性ケイ酸	mg/l	13.9
クロロフィルa	μg/l	1.5
生物総数	個/ml	586

		P-3表層 平成30年 8月6日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)		
Cyclotella spp.		1
Synedra acus ■		4
S. spp.		12
Achnanthes spp.		3
Navicula spp.		2
Cymbella sp.		1
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)		
Chodatella sp.		9
others		67
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)		
Dinobryon divergens		431
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)		
Peridinium sp.		56
TOTAL NUMBERS(/ml)		586

\*は群体数または糸状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

阿木川ダム



		St.1表層				St.1中層	St.1底層	St.2表層	St.2底層
		平成30年 5月16日	7月10日	11月7日	平成31年 3月5日				
貯水率	%	73	62	65	46				
採水水深	m					20	44		38
天候前日		晴	曇	雨	雨のち晴	曇	曇	曇	曇
天候当日		晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
気温	℃	26.0	30.0	17.0	9.5	30.0	30.0	30.0	30.0
水温	℃	20.4	22.1	17.8	8.7	19.4	7.9	22.4	8.3
一般細菌	個/ml								
大腸菌(MPN)	MPN/d								
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.27	0.33	0.33	0.38	0.31	0.51	0.33	0.49
鉄及びその化合物	mg/l	0.24	0.14	0.08	0.10	0.19	0.21	0.14	0.16
マンガン及びその化合物	mg/l	0.015	0.007	0.008	0.025	0.011	0.080	0.008	0.043
ジェオスミン(別名)	mg/l								
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l								
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.6	1.6	1.6	1.3	1.4	1.3	1.8	1.2
pH値		7.5	7.2	7.4	7.4	7.1	6.8	7.2	6.8
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)									
色度	度	10	7.4	4.3	2.0	7.2	4.4	7.3	4.0
濁度	度	5.1	2.9	1.1	2.6	3.8	2.4	3.0	2.1
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l								
電気伝導度	mS/m	4.5	4.6	5.0	5.9	4.3	5.8	4.5	5.6
総アルカリ度	mg/l	11.5	12.5	13.5	17.0	11.5	15.5	12.5	16.0
アンモニア態窒素	mg/l	0.02	0.01	0.01	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01
透明度	m								
溶存酸素	mg/l	10.0	8.9	8.8	10.3	8.3	8.4	9.1	6.5
酸素飽和百分率	%	114	104	95	91	93	73	107	57
全窒素	mg/l	0.65	0.61	0.53	0.65	0.60	0.75	0.59	0.68
全窒素(溶存態)	mg/l	0.55	0.52	0.44	0.56	0.48	0.65	0.46	0.59
リン酸イオン	mg/l	0.02	0.03	< 0.01	< 0.01	0.04	0.01	0.03	0.01
全リン	mg/l	0.030	0.028	0.014	0.016	0.028	0.016	0.026	0.015
全リン(溶存態)	mg/l	0.020	0.019	0.005	0.008	0.022	0.008	0.019	0.008
溶性ケイ酸	mg/l	11.0	11.1	9.8	12.1	11.4	11.2	11.1	11.1
クロロフィルa	μg/l	4.1	4.3	9.3	3.5	1.6	1.1	3.2	3.7
生物総数	個/ml	225	60	183	639				

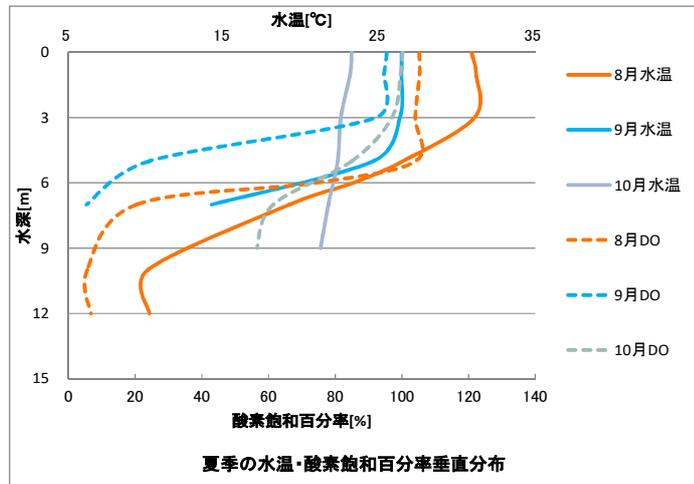
		St.3表層	St.3底層	放流		
		平成30年 7月10日	平成30年 5月16日	平成30年 7月10日	平成30年 11月7日	平成31年 3月5日
採水水深	m		32			
天候前日		曇	曇	晴	曇	雨のち晴
天候当日		晴	晴	晴	晴	晴
気温	℃	30.0	30.0	26.0	28.5	16.5
水温	℃	22.8	8.8	14.7	20.2	17.3
一般細菌	個/ml					
大腸菌(MPN)	MPN/d					
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.37	0.42	0.39	0.35	0.33
鉄及びその化合物	mg/l	0.15	0.51	0.26	0.19	0.07
マンガン及びその化合物	mg/l	0.008	0.28	0.016	0.014	0.020
ジェオスミン(別名)	mg/l					
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l					
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.7	1.2	1.5	1.5	1.4
pH値		7.3	6.8	7.4	7.4	7.5
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)						
色度	度	8.3	8.8	9.8	7.4	4.4
濁度	度	2.9	4.3	5.5	4.0	1.4
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l					
電気伝導度	mS/m	4.7	6.3	4.9	4.7	5.2
総アルカリ度	mg/l	12.5	18.5	12.5	14.0	14.0
アンモニア態窒素	mg/l	0.02	0.12	0.03	0.02	0.02
透明度	m					
溶存酸素	mg/l	9.0	3.7	9.8	9.2	9.3
酸素飽和百分率	%	107	33	100	104	100
全窒素	mg/l	0.65	0.94	0.75	0.61	0.48
全窒素(溶存態)	mg/l	0.56	0.80	0.63	0.54	0.44
リン酸イオン	mg/l	0.05	0.03	0.04	0.04	< 0.01
全リン	mg/l	0.033	0.034	0.034	0.031	0.012
全リン(溶存態)	mg/l	0.027	0.015	0.024	0.020	0.006
溶性ケイ酸	mg/l	11.0	11.2	10.8	11.4	9.9
クロロフィルa	μg/l	4.4	2.2	3.5	2.0	5.1
生物総数	個/ml					0.9

阿木川ダム

	St.1表層			
	平成30年 5月16日	7月10日	11月7日	平成31年 3月5日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)				
Aphanizomenon sp.*				11
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	2	18	78	
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)		5		
A. distans(M.dis)			20	2
Cyclotella spp.	6	9	58	5
Stephanodiscus sp.	0.5			
Attheya zachariasii			1	
Rhizosolenia longiseta				2
Asterionella formosa ■	37	6		602
Achnanthes spp.	0.5			
Navicula spp.	3	3		
Amphora ovalis			2	
Cymbella sp.				1
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)				
Chlamydomonas sp.		1		
Volvox sp.*		1		
Tetrasporales sp.			1	
Ankistrodesmus falcatus			3	8
Scenedesmus sp.*				1
Staurastrum sp.		2.5		
others	4		2	2
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	60	2	18	2
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)				
Mallomonas sp.		1		1
Synura sp.*				2
EUGLENOPHYCEAE (ユーグレナ藻類)				
Trachelomonas sp.	1	1		
others	0.5			
FLAGELLATA (鞭毛藻類)				
monas group	110	10		
TOTAL NUMBERS(/ml)	224.5	59.5	183	639

\*は群体数または糸状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

入鹿池



		取水塔表層				取水塔底層
		平成30年 4月10日	8月7日	9月10日	11月6日	9月10日
貯水率	%	100	77	40	61	
採水水深	m					7
天候前日		晴	晴	晴	曇	晴
天候当日		晴	雨のち晴	雨	雨	雨
気温	°C	17.0	34.0	23.0	18.0	23.0
水温	°C	16.3	30.9	26.4	18.0	14.2
一般細菌	個/ml					
大腸菌(MPN)	MPN/dl					
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	< 0.02	< 0.02	< 0.02	0.07	< 0.02
鉄及びその化合物	mg/l	0.05	0.04	0.12	0.09	0.79
マンガン及びその化合物	mg/l	0.019	0.012	0.029	0.061	0.87
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001	0.000002	0.000006	0.000039	0.000015
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000003	0.000010	0.000002	0.000032
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.8	1.8	1.7	2.0	1.7
pH値		8.7	7.7	7.3	7.3	6.8
臭気		藻臭	カビ臭	カビ臭	カビ臭	腐敗臭
臭気強度(TON)		1	1	10	10	20
色度	度	3.0	2.5	4.0	3.1	9.3
濁度	度	3.8	1.1	3.0	3.9	11
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l					
電気伝導度	mS/m	9.9	8.4	10.1	11.7	10.9
総アルカリ度	mg/l	11.5	13.5	13.5	13.0	19.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.08	0.10
透明度	m	2.5	4.5	1.6	1.9	
溶存酸素	mg/l	11.0	8.2	7.6	8.8	0.6
酸素飽和百分率	%	116	110	96	96	6
全窒素	mg/l	0.24	0.18	0.26	0.45	0.71
全窒素(溶存態)	mg/l	0.16	0.16	0.16	0.32	0.51
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.010	0.010	0.017	0.021	0.038
全リン(溶存態)	mg/l	0.005	0.008	0.010	0.009	0.013
溶性ケイ酸	mg/l	4.2	6.3	6.2	6.0	7.3
クロロフィルa	µg/l	10.7	1.7	13.5	21.1	15.8
生物総数	個/ml	1,359	161	301	2,366	

入鹿池

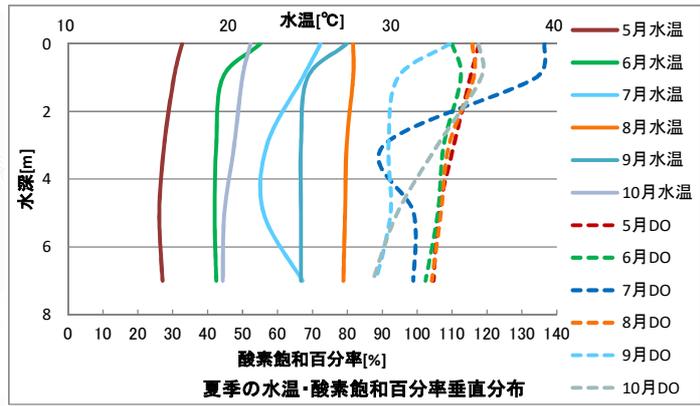
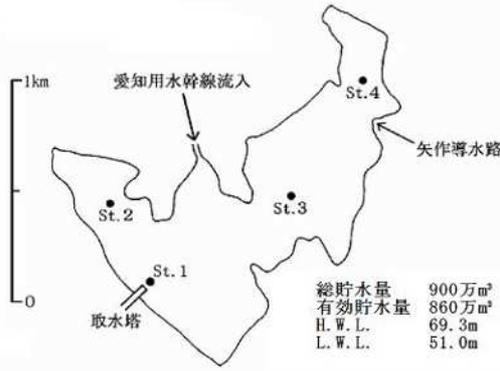
	取水塔表層			
	平成30年 4月10日	8月7日	9月10日	11月6日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)				
Phormidium sp.*			7	
Anabaena sp.*				8
Aphanizomenon sp.*			4	1
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■			35	1,006
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)				192
A. distans(M.dis)	1		5	32
Melosira varians			21	
M. sp.				4
Cyclotella spp.	12	15	96	94
Attheya zachariasii		7		216
Rhizosolenia longiseta			6	82
Asterionella formosa ■	1,304		3	612
Synedra ulna	1			
S. acus ■	2	2		
S. spp.	1			
Achnanthes spp.			45	2
Navicula spp.				2
Nitzschia acicularis	1	1		
N. sp.			4	
others		1		
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)				
Eudorina elegans*		97	1	
Elakatothrix gelatinosa*		3		
Sphaerocystis Schroeteri*		8		2
Tetrasporales sp.			16	
Pediastrum sp.*				6
Selenastrum sp.*		16		
Kirchneriella sp.*				10
Ankistrodesmus falcatus		6		
Scenedesmus quadricauda*				4
S. spp.*				14
Closterium sp.			5	
Cosmarium sp.			21	
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.		3		29
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)				
Mallomonas sp.			7	
Dinobryon divergens	20			50
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	17	2	8	
EUGLENOPHYCEAE (ユーグレナ藻類)				
Phacus sp.			2	
Trachelomonas sp.			15	
TOTAL NUMBERS(/ml)	1,359	161	301	2,366

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

	取水塔表層(ネットサンプル)			
	平成30年 4月10日	8月7日	9月10日	11月6日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)				
Microcystis aeruginosa		ITT		ITT
Anabaena spp.				ITT
Aphanizomenon sp.				ITT
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	ITT	ITT	+	
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	ITT		Γ	c
A. italica(M.ita) ■				+
A. distans(M.dis)	ITT	ITT		
Melosira varians			IT	IT
M. sp.				IT
Cyclotella spp.	Γ			ITT
Attheya zachariasii			ITT	Γ
Rhizosolenia longiseta				Γ
Diatoma elongatum				ITT
Fragilaria crotonensis ■				IT
F. sp.		ITT		
Asterionella formosa ■	cc			+
Synedra ulna	ITT			
S. sp.		ITT		
Achnanthes spp.				ITT
Diploneis ovalis		ITT		
Pinnularia sp.				ITT
Navicula spp.				ITT
Nitzschia spp.				ITT
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)				
Pandorina morum			Γ	
Eudorina elegans			IT	ITT
Volvox sp.	ITT	ITT	ITT	
Sphaerocystis Schroeteri		ITT		ITT
Tetrasporales sp.			IT	
Pediastrum duplex			ITT	
Dictyosphaerium pulchellum			ITT	
Coelastrum sp.		ITT		
Staurastrum sp.	ITT	ITT	+	
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)				
Mallomonas sp.			Γ	
Uroglena americana ▲	ITT	ITT		
Synura sp.			Γ	
Dinobryon divergens	ITT			+
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)				
Glenodinium sp.	ITT			
Peridinium sp.	Γ	IT	IT	ITT
Ceratium hirundinella		Γ		ITT
others			ITT	
EUGLENOPHYCEAE (ユーグレナ藻類)				
Euglena spp.			ITT	
Lepocinclis sp.			ITT	
others			ITT	
RHIZOPODA (根足虫類)				
Difflugia corona		cc	IT	
CILIATA (繊毛虫類)				
Ciliata sp.			ITT	
Carchesium sp.		ITT		
ROTATORIA (輪虫類)				
Pompholyx complanata	ITT			
Hexarthra mira			ITT	
Polyarthra vulgaris	ITT		ITT	ITT
Keratella cochlearis var. tecta f. micracantha			ITT	
CRUSTACEA (甲殻類)				
Cyclopidae sp.		ITT		
Diaphanosoma brachyurum		ITT		
Ceriodaphnia sp.		ITT		
Bosmina sp.				ITT
LARVA (幼生)				
Nauplius larva		ITT		ITT

cc:非常に多い c:多い +:普通 w:少ない IT:非常に少ない ITT:稀れ  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

愛知池



	St.1表層											
	平成30年 4月16日	5月14日	6月4日	7月9日	8月7日	9月3日	10月10日	11月5日	12月3日	平成31年 1月16日	2月5日	3月11日
貯水率	%											
採水水深	m											
天候前日	雨のち晴											
天候当日	晴											
気温	°C											
水温	°C											
一般細菌	個/ml											
大腸菌(MPN)	MPN/100ml											
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l											
鉄及びその化合物	mg/l											
マンガン及びその化合物	mg/l											
ジェオスミン(別名)	mg/l											
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l											
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l											
pH値												
臭気												
臭気強度(TON)												
色度	度											
濁度	度											
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l											
電気伝導度	mS/m											
総アルカリ度	mg/l											
アンモニア態窒素	mg/l											
透明度	m											
溶存酸素	mg/l											
酸素飽和百分率	%											
全窒素	mg/l											
全窒素(溶存態)	mg/l											
リン酸イオン	mg/l											
全リン	mg/l											
全リン(溶存態)	mg/l											
溶性ケイ酸	mg/l											
クロロフィルa	μg/l											
生物総数	個/ml											

	愛知用水流入			矢作導水流入			St.1底層		St.2表層	St.3表層	St.4表層
	平成30年 5月14日	7月9日	9月3日	平成30年 5月14日	7月9日	9月3日	平成30年 5月14日	8月7日	平成30年 7月9日		
採水水深	m										
天候前日	雨										
天候当日	晴										
気温	°C										
水温	°C										
一般細菌	個/ml										
大腸菌(MPN)	MPN/100ml										
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l										
鉄及びその化合物	mg/l										
マンガン及びその化合物	mg/l										
ジェオスミン(別名)	mg/l										
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l										
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l										
pH値											
臭気											
臭気強度(TON)											
色度	度										
濁度	度										
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l										
電気伝導度	mS/m										
総アルカリ度	mg/l										
アンモニア態窒素	mg/l										
透明度	m										
溶存酸素	mg/l										
酸素飽和百分率	%										
全窒素	mg/l										
全窒素(溶存態)	mg/l										
リン酸イオン	mg/l										
全リン	mg/l										
全リン(溶存態)	mg/l										
溶性ケイ酸	mg/l										
クロロフィルa	μg/l										
生物総数	個/ml										

愛知池

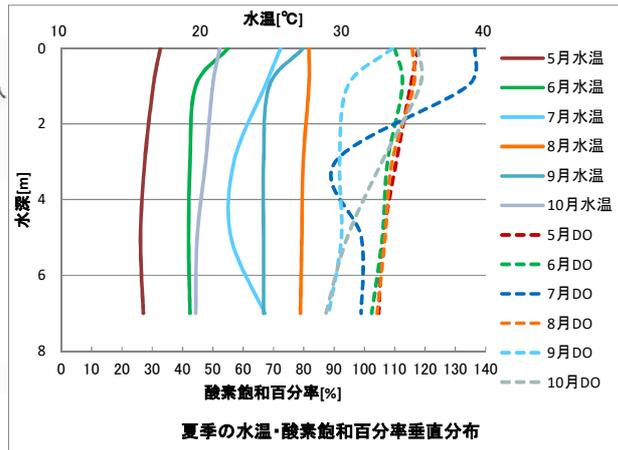
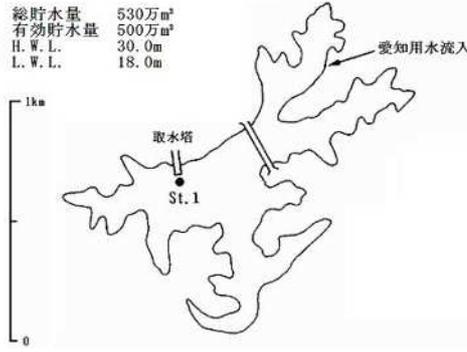
	St.1表層											
	平成30年 4月16日	5月14日	6月4日	7月9日	8月7日	9月3日	10月10日	11月5日	12月3日	平成31年 1月16日	2月5日	3月11日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Merismopedia sp.*				3			2					
Microcystis aeruginosa*							4					
M. viridis*				1			1					
M. wesenbergii*					1							
Aphanocapsa sp.*			6	5			3		1			
Phormidium sp.*									1	4	3	
P. spp.*		2										
Anabaena sp.*			1		3	6						
A. spp.*				130								
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	15					12	8	29	28	4		
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)									5			
A. italica(M.ita) ■							3	5				
A. distans(M.dis)		4						5	7	4		
Melosira varians	12						1		1	19	7	13
M. sp.	3	3	2	7								6
M. spp.					11				12			
Cyclotella spp.	14	14	9	133	14	2	10	34	7	18	123	159
Attheya zachariasi				4		1	8	10				
Rhizosolenia longiseta					2		2	2		8	8	2
Tabellaria fenestrata	2											
Meridion circulare									1			
Fragilaria crotonensis ■		6		2	19							
F. sp.	2		7						1			12
F. spp.				4	9							
Asterionella formosa ■	3,340	18	81	5	4		16	15	2	84	1,030	910
Synedra acus ■	1			5	2	1			2	7	14	252
Achnanthes spp.	3	1	7	6			4	10	4			6
Cocconeis placentula		1							1			
Pinnularia sp.		2		3								
Navicula spp.	1	2	1	1	1	1	8	4			5	8
Gomphonema spp.			1									
Cymbella ventricosa				2								
C. sp.		1	1							2	2	4
C. spp.	6							4				
Nitzschia acicularis				2	1		1		2		2	16
N. sp.		1	1	2	1							
N. spp.												7
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.			1			1	10		4			
Pandorina morum*				3								
Eudorina elegans*		1		2		2	4					
Elakathrix gelatinosa*	1			2	5						1	
Sphaerocystis Schroeteri*		5		6	2							
Tetrasporales sp.	43	29	3	15	15	11	11	2	14	13	11	17
Pediastrum sp.*				1								
Golenkinia radiata											4	
Micractinium pussillum*				2						16	4	
Dictyosphaerium pulchellum*			2	5				1				4
Chodatella sp.										1		
Oocystis sp.*				3						1		
Selenastrum sp.*					1		1					
Ankistrodesmus falcatus	19	199	34	76			6	10	5	6	6	5
Schroederia setigera		1										
Actinastrum hantzschii*					1							
Scenedesmus quadricauda*			1	2		1						
S. spinosus*		1		5								
S. sp.*											1	2
S. spp.*				5	2		2					
Mougeotia sp.*			1									
Closterium sp.												1
Staurastrum sp.					1							
others					11				1			
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	32	84	6	10	4	20	12	2		12	20	46
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.			1	1		2				2		4
Uroglena americana* ▲		5										
Synura sp.*			1									
Dinobryon divergens	1		6									30
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Gymnodinium sp.		1										
Peridinium sp.	4	18	9	31	37	34	46	64	213	10	1	3
Ceratium hirundinella	1	6	1			2						
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)									11	3		
Trachelomonas sp.												
FLAGELLATA(鞭毛藻類)									36			
monas group												
TOTAL NUMBERS(/ml)	3,500	405	183	484	147	104	155	213	346	211	1,242	1,507

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

	St.1表層(ネットサンプル)											
	平成30年 4月16日	5月14日	6月4日	7月9日	8月7日	9月3日	10月10日	11月5日	12月3日	平成31年 1月16日	2月5日	3月11日
<b>CYANOPHYCEAE(藍藻類)</b>												
Microcystis aeruginosa			ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT				ITT
M. viridis		ITT			ITT	ITT	ITT					
Aphanocapsa sp.				ITT								
Oscillatoria sp.					ITT				ITT			ITT
Phormidium sp.					ITT							
Anabaena sp.							ITT					
A. ssp.				c	ITT		ITT		ITT			
Abhanizomenon sp.							ITT		ITT	ITT		
<b>BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)</b>												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	f	f	ITT	+	+	CC	c	+	f	ITT		
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)	ITT					ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Melosira varians	f	f	ITT	ITT				ITT	ITT	+	f	f
M. sp.			ITT					ITT				ITT
M. ssp.				ITT				ITT	f	ITT		
Cyclotella spp.	ITT			ITT								ITT
Attheya zachariasii	ITT			ITT				ITT	ITT			ITT
Rhizosolenia longiseta					ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Tabellaria fenestrata	ITT											ITT
Diatoma vulgare	ITT											ITT
Fragilaria crotonensis ■	ITT	ITT	f	f	c	f			ITT	ITT	ITT	ITT
F. sp.	ITT	ITT	ITT			ITT			ITT	ITT	ITT	ITT
F. ssp.												ITT
Asterionella formosa ■	CC	f	CC	f		ITT	ITT	ITT	ITT	CC	CC	CC
Synedra ulna				ITT						ITT	ITT	
S. acus ■		ITT				ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
S. sp.				ITT								
Rhoicosphenia curvata			ITT									
Gyrosigma sp.								ITT				
Pinnularia sp.	ITT											
Navicula spp.			ITT									
Cymbella ventricosa	ITT		ITT		ITT							ITT
C. sp.						ITT						
Nitzschia acicularis										ITT	ITT	ITT
N. ssp.					ITT							
Surirella sp.	ITT		ITT		ITT	ITT	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT
<b>CHLOROPHYCEAE(緑藻類)</b>												
Pandorina morum	ITT											
Eudorina elegans	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Volvox sp.				ITT		ITT	ITT	ITT				
Elakatothrix gelatinosa						ITT						
Sphaerocystis Schroeteri		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT			ITT		
Tetrasporales sp.	ITT							ITT		ITT		ITT
Pediastrum duplex				ITT			ITT		ITT			
P. sp.					ITT	ITT		ITT				
Golenkinia radiata											ITT	ITT
Micractinium pussillum	ITT									ITT	ITT	
Dictyosphaerium pulchellum	ITT		ITT				ITT	ITT		ITT	ITT	ITT
Oocystis sp.					ITT							
Kirchneriella sp.						ITT		ITT				
Ankistrodesmus falcatus		ITT										
Closteropsis longissima										ITT		
Scenedesmus quadricauda			ITT									
Mougeotia sp.		ITT	ITT				ITT	ITT		ITT	ITT	
Closterium aciculare					ITT							
C. sp.		ITT						ITT	ITT			
Staurastrum sp.	ITT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
others				ITT	ITT			ITT	ITT			ITT
<b>CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)</b>												
Cryptomonas sp.		ITT	ITT							ITT	ITT	ITT
<b>CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)</b>												
Mallomonas sp.		ITT	ITT			ITT	ITT			ITT	ITT	ITT
Uroglena americana ▲		ITT	ITT							ITT	ITT	ITT
Synura sp.										ITT	ITT	ITT
Dinobryon divergens		ITT	ITT					ITT	ITT	f	f	ITT
D. sp.											f	ITT
others			ITT									
<b>DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)</b>												
Peridinium sp.	ITT	c	ITT	ITT	+	f	c	CC	CC	ITT	ITT	ITT
Ceratium hirundinella	ITT	f	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT				ITT
<b>RHIZOPODA(根足虫類)</b>												
Arcella sp.	ITT											
Centropvixis acureata					ITT	ITT						
Heliozoa sp.		ITT	ITT			ITT						ITT
<b>CILIATA(繊毛虫類)</b>												
Ciliata sp.	ITT			ITT		ITT			ITT	ITT	ITT	ITT
Lionotus sp.		ITT								ITT	ITT	ITT
Tintinnidium sp.	ITT	ITT	ITT				ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Tintinnopsis cratera			ITT				ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Vorticella sp.	ITT						ITT					ITT
Carchesium sp.												ITT
Epistylis sp.			ITT				ITT				ITT	
<b>NEMATODA(線虫類)</b>												
Nematoda sp.	ITT											
<b>ROTATORIA(輪虫類)</b>												
Philodina sp.									ITT			
Collotheca sp.					ITT							
Conochilus sp.									ITT			ITT
Conochiloides sp.							ITT					
Pompholyx complanata		ITT										
Filinia longiseta				ITT								
Hexathra mira				ITT	ITT	ITT						
Synchaeta sp.		ITT	ITT							ITT	ITT	ITT
Polyarthra vulgaris	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Ploesoma truncatum		ITT			ITT				ITT			
P. hudsoni				ITT			ITT	ITT	ITT			
Trichocerca longiseta	ITT	ITT	ITT						ITT			
Asplanchna sp.		ITT							ITT			ITT
Keratella cochlearis var. tecta			ITT									
K. cochlearis var. tecta f. micracantha	ITT		ITT				ITT					
K. cochlearis var. macracantha				ITT			ITT					
Kellicotia longispina	ITT	ITT	ITT		ITT							
<b>CRUSTACEA(甲殻類)</b>												
Copepodite stage of Calanoida				ITT	ITT							
C. of Cyclopidae							ITT					
Diaphanosoma brachyurum	ITT						ITT	ITT	ITT			
Daphnia pulex		ITT										
Ceriodaphnia sp.				ITT								
Bosmina longirostris		ITT							ITT	ITT		

cc:非常に多い c:多い +:普通 f:少ない ITT:非常に少ない IT:稀れ  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

佐布里池



	平成30年 4月17日	St.1表層									平成31年 1月	2月	3月
		5月15日	6月12日	7月9日	8月7日	9月5日	10月9日	11月12日	12月10日				
貯水率	%	73	82	79	81	78	83	82	76	81			
採水水深	m												
天候前日		晴	曇	曇時々雨	晴	晴	雨	晴	晴	晴			
天候当日		曇のち雨	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴			
気温	°C	14.5	25.5	26.5	30.0	29.5	31.5	26.5	18.5	9.0			
水温	°C	15.0	21.5	22.9	28.0	30.8	28.0	23.0	17.7	10.7			
一般細菌	個/ml	12	12	380	74	32	160	96	44	40			
大腸菌(MPN)	MPN/dl	1.0	1.0	0.0	2.0	2.0	120	4.1	16	14			
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.10	0.13	0.13	0.08	< 0.02	0.18	0.13	0.10	0.10			
鉄及びその化合物	mg/l	0.07	0.05	0.06	0.08	0.06	0.24	0.09	0.09	0.15			
マンガン及びその化合物	mg/l	0.012	0.008	0.010	0.010	0.007	0.018	0.007	0.008	0.014			
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000002	0.000001	0.000002	0.000002	0.000002	< 0.000001	0.000001	0.000002	0.000002			
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000002	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001			
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.3	1.2	0.9	1.6	1.7	1.4	1.3	1.2	1.1			
pH値		7.8	7.7	7.8	7.8	9.3	7.3	8.1	7.7	8.0			
臭気		生ぐさ臭	藻臭	厨芥臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭			
臭気強度(TON)		50											
色度	度	2.4	3.3	2.6	4.5	3.1	7.5	4.0	2.8	2.2	※	※	※
濁度	度	4.2	2.2	2.2	3.0	3.4	6.4	3.1	2.1	3.7			
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	6.2	5.0	5.8	6.1	6.0	5.7	4.8	5.8	7.6			
総アルカリ度	mg/l	15.5	13.5	16.0	16.5	16.5	15.0	14.0	17.5	20.5			
アンモニウム態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01			
透明度	m	1.5	5.0	3.0	2.0	3.2	1.0	2.1	2.0	2.0			
溶存酸素	mg/l	10.7	10.0	9.5	8.8	10.0	7.2	9.2	9.8	11.2			
酸素飽和百分率	%	110	116	113	114	134	93	110	106	104			
全窒素	mg/l	0.51	0.32	0.29	0.24	0.17	0.47	0.31	0.27	0.25			
全窒素(溶存態)	mg/l	0.41	0.24	0.26	0.21	0.11	0.38	0.27	0.20	0.19			
リン酸イオン	mg/l	0.05	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	0.01	< 0.01			
全リン	mg/l	0.027	0.013	0.010	0.012	0.011	0.018	0.023	0.012	0.031			
全リン(溶存態)	mg/l	0.019	0.007	0.007	0.009	0.008	0.010	0.013	0.006	0.007			
溶性ケイ酸	mg/l	6.8	8.4	10.1	10.2	11.3	11.1	10.5	11.4	12.4			
クロロフィルa	μg/l	11.1	3.9	1.6	5.1	3.8	2.4	3.2	7.4	22.6			
生物総数	個/ml	7,240	115	731	82	948	251	155	90	271			

※耐農工事による落水のため欠測

佐布里池

	St.1表層									
	平成30年 4月17日	5月15日	6月12日	7月9日	8月7日	9月5日	10月9日	11月12日	12月10日	
CYANOPHYCEAE (藍藻類)										
Chroococcus sp.*			109							
Aphanothece sp.*			42							
Dactylococcopsis sp.			10							
Merismopedia sp.*							1			
Microcystis aeruginosa*				1		3				
M. wesenbergii*			5							
Aphanocapsa sp.*				2		5	7			
Anabaena macrospora* ●				15						
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)										
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	30		1			1	45	3		
A. italica(M.ita) ■	3		1							
A. distans(M.dis)	5									
Cyclotella spp.	55	16	25	3	25	12				
Stephanodiscus sp.		1								
Attheya zachariasii		1							2	
Rhizosolenia longiseta						3	1		2	
Tabellaria fenestrata	3									
Fragilaria crotonensis ■		1					1		3	
F. spp.		2	1							
Asterionella formosa ■	7,120		28				4	11		
Synedra ulna	3	1								
S. acus ■									5	
S. spp.					7	2				
Pinnularia sp.		1			9					
Cymbella ventricosa		1								
C. sp.				1						
Nitzschia actinastroides				1						
N. acicularis		1			6				1	
N. sp.							3			
others					1					
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)										
Pandorina morum*			8							
Eudorina elegans*		10	285			2				
Elakatothrix gelatinosa*				1	2					
Sphaeroecystis schroeteri*			88							
Tetrasporales sp.	7			29	54	22		4		
Pediastrum duplex*							1			
Golenkinia radiata			114				1			
Micractinium pussillum*	1	28	12	2	4					
Dictyosphaerium pulchellum*		24								
Coelastrum sp.*						8	14			
Oocystis sp.*				2	804	151	10			
Selenastrum sp.*					10					
Ankistrodesmus falcatus	4	4		1			6	1		
Scenedesmus spp.*			1	4	24		31			
Staurastrum sp.							2			
S. spp.						10				
others				15						
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)										
Cryptomonas spp.				5			7	8	70	
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)										
Mallomonas sp.							2			
Uroglena americana* ▲	7									
Dinobryon divergens								30		
D. sp.		13								
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)										
Gymnodinium sp.			1							
Peridinium sp.	2	8		1		32	1	33	172	
Ceratium hirundinella		3								
FLAGELLATA (鞭毛藻類)										
monas group					2		18		16	
TOTAL NUMBERS(/ml)	7,240	115	731	82	948	251	155	90	271	

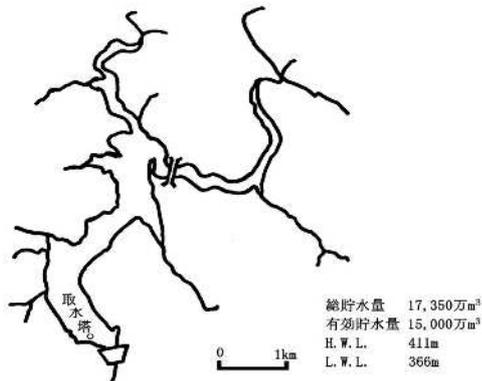
\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

佐布里池

	St.1表層(ネットサンプル)								
	平成30年 4月17日	5月15日	6月12日	7月9日	8月7日	9月5日	10月9日	11月12日	12月10日
<b>CYANOPHYCEAE(藍藻類)</b>									
Microcystis aeruginosa				FTT	FTT	FT	FTT		
M. viridis									FTT
M. wesenbergii			FTT		FTT				FTT
Oscillatoria sp.	FTT				FTT				
Anabaena macrospora ●				Γ					
A. spiroides ●				FTT					
A. sp.								FTT	
A. spp.					Γ				FTT
<b>BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)</b>									
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	FTT	FTT		FTT	FTT	FT	c	c	Γ
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)				FTT			FTT	FTT	FT
A. italica(M.ita) ■	FT	FT	FTT	Γ		FTT			
A. distans(M.dis)	FTT								
Melosira varians	FTT	FTT		FTT			FTT		
M. spp.	FT								+
Cyclotella spp.	FT	F	FTT						
Attheya zachariasii	FTT							FTT	FTT
Rhizosolenia longiseta	FTT							FTT	FTT
Tabellaria fenestrata	FTT								
Fragilaria crotonensis ■	FTT				FTT		FT		F
F. sp.	FTT								
Asterionella formosa ■	CC	c	c	F			c	FT	FT
Synedra ulna	FTT	FTT							
Diploneis ovalis	FTT								
Pinnularia sp.					FTT				
Cymbella ventricosa									FTT
Nitzschia acicularis	FTT						FTT		FTT
N. sp.									
N. spp.	FTT			FT					
Surirella sp.									FTT
<b>CHLOROPHYCEAE(緑藻類)</b>									
Eudorina elegans	FTT			FTT	FTT	FTT	FTT		FTT
Volvox sp.	FTT				FTT	FTT	FTT		FTT
Sphaerocystis Schroeteri	FTT					FTT			FTT
Tetrasporales sp.	FTT			FTT					
Pediastrum duplex				FTT	FTT	FTT	FT		
P. simplex						FTT			
P. sp.	FTT			FTT				FTT	FTT
Golenkinia radiata							FTT	FTT	FTT
Micractinium pussillum		FTT	FT						
Dietvosphaerium pulchellum		FTT	FT	FTT	FTT		FTT	FTT	FTT
Coelastrum sp.				FTT	FTT	FTT	FTT		
Ankistrodesmus falcatus	FTT		FTT		FTT				
Closterionopsis longissima				FTT					FTT
Scenedesmus spinosus	FTT								
S. spp.	FTT								
Mougeotia sp.									FTT
Closterium aciculare							FTT	FTT	
C. sp.							FTT		
Staurastrum sp.	FTT			FTT		FTT			FTT
S. spp.					FTT	FTT			
Spondylosium sp.					FTT				
others				FTT					FTT
<b>CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)</b>									
Mallomonas sp.		FTT					FTT	FT	FTT
Uroglena americana ▲		FTT							
Dinobryon divergens								+	FT
D. bavaricum									FTT
D. sp.	FTT								
<b>DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)</b>									
Glenodinium sp.	FTT								
Peridinium sp.	FT	CC		c	CC	CC	Γ	CC	CC
Ceratium hirundinella	FT	F	F	FTT		c	FT	FTT	
others	FTT								
<b>EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)</b>									
Lepocinclis sp.			FT						
<b>RHIZOPODA(根足虫類)</b>									
Difflugia corona			FTT				FTT	FTT	
<b>CILIATA(繊毛虫類)</b>									
Ciliata sp.								FTT	FTT
Didinium sp.			FTT						
Lionotus sp.									FTT
Strombolidium sp.							FTT		
Tintinnidium sp.							FTT		FTT
Tintinnopsis cratera		FTT							
Epistylis sp.					FTT				
<b>ROTATORIA(輪虫類)</b>									
Collotheca sp.									FTT
Pompholyx complanata	FTT	FTT		FTT					
Hexathra mira		FTT	FTT						
Synchaeta sp.	FTT								
Polvarthra vulgaris	FTT						FTT	FTT	FTT
Ploesoma truncatum				FTT					
P. hudsoni				FTT					
Lecane luna			FTT						
Colurella sp.	FTT								
Keratella cochlearis var. macracantha					FT	FTT	FTT		
Kellicotia longispina			FTT						
Notholca sp.		FTT							
<b>CRUSTACEA(甲殻類)</b>									
Copepodite stage of Calanoida							FTT		
Mesocyclops leuckarti							FTT		
Cyclops vicinus					FTT				
Copepodite stage of Cyclopidae				FTT		FTT			
Diaphanosoma brachyurum		FTT		FTT		FTT	FTT	FTT	FTT
Daphnia pulex			c						
D. longispina		FTT							
Ceriodaphnia sp.								FTT	
Leptodora kindtii	FTT								
<b>LARVA(幼生)</b>									
Nauplius larva	FTT	FTT	Γ	FTT		FTT	FTT	FTT	

cc:非常に多い, c:多い, 普通, F:少ない, FT:非常に少ない, FTT:稀れ  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:過閉塞)

岩屋ダム

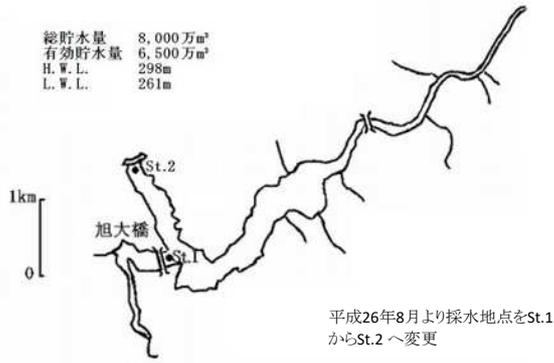


		表層 平成30年 10月4日
貯水率	%	58
採水水深	m	
天候前日		晴
天候当日		曇時々雨
気温	℃	20.0
水温	℃	19.2
一般細菌	個/ml	
大腸菌(MPN)	MPN/dl	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.06
鉄及びその化合物	mg/l	0.13
マンガン及びその化合物	mg/l	0.005
ジエオスミン(別名)	mg/l	
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.9
pH値		7.7
臭気		藻臭
臭気強度(TON)		
色度	度	6.1
濁度	度	4.9
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l	
電気伝導度	mS/m	3.5
総アルカリ度	mg/l	13.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01
透明度	m	
溶存酸素	mg/l	9.3
酸素飽和百分率	%	104
全窒素	mg/l	0.34
全窒素(溶存態)	mg/l	0.24
リン酸イオン	mg/l	0.02
全リン	mg/l	0.016
全リン(溶存態)	mg/l	0.013
溶性ケイ酸	mg/l	9.7
クロロフィルa	μg/l	3.9
生物総数	個/ml	180

		表層 平成30年 10月4日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)		
Cyclotella spp.		8
Rhizosolenia longiseta		122
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)		
Chlamydomonas sp.		7
Eudorina elegans*		1
Tetrasporales sp.		2
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)		
Cryptomonas spp.		10
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)		
Dinobryon divergens		26
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)		
Peridinium sp.		4
TOTAL NUMBERS(/ml)		180

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

# 矢作ダム

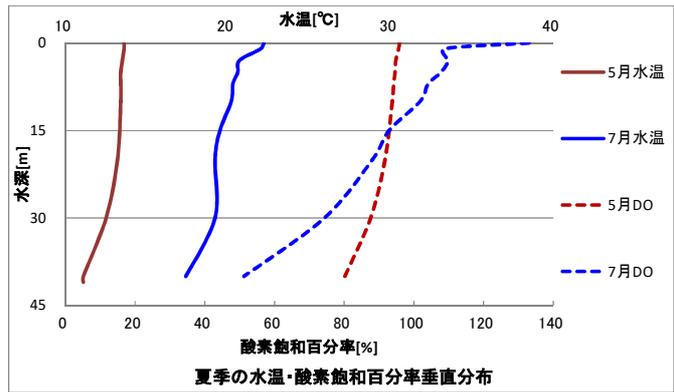
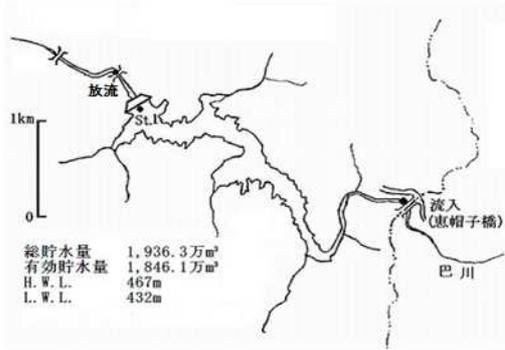


	St.2表層				
	平成30年 4月16日	6月5日	10月3日	平成31年 1月7日	
貯水率	%	77	84	62	35
採水深	m				
天候前日		雨のち晴	晴	晴	晴
天候当日		晴	晴	晴	晴
気温	°C	17.0	27.0	26.5	7.0
水温	°C	13.7	21.3	22.2	7.6
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/d				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.12	0.06	0.22	0.17
鉄及びその化合物	mg/l	0.05	0.06	1.3	0.02
マンガン及びその化合物	mg/l	0.008	0.012	0.065	0.012
ジェオスミン(別名)	mg/l				
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l				
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	0.9	1.1	2.1	1.0
pH値		7.6	8.5	7.2	7.6
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)					
色度	度	3.0	2.9	23	2.4
濁度	度	1.5	3.1	46	1.4
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	4.0	4.0	2.7	4.5
総アルカリ度	mg/l	12.5	13.5	9.0	15.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	0.02	0.01
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	10.4	9.7	8.4	9.6
酸素飽和百分率	%	104	112	99	83
全窒素	mg/l	0.25	0.24	1.2	0.29
全窒素(溶存態)	mg/l	0.19	0.17	0.62	0.28
リン酸イオン	mg/l	0.01	< 0.01	0.04	< 0.01
全リン	mg/l	0.011	0.011	0.11	0.007
全リン(溶存態)	mg/l	0.006	0.006	0.027	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	11.2	9.6	7.8	12.8
クロロフィルa	µg/l	3.3	6.6	3.1	1.7
生物総数	個/ml	321	7,785	28	81

	St.2表層			
	平成30年 4月16日	6月5日	10月3日	平成31年 1月7日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Oscillatoria sp.*	1			
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Melosira varians			2	
Cyclotella spp.	10	18	1	1
Attheya zachariasi		8		
Tabellaria fenestrata	2			
Fragilaria crotonensis ■		1,687		55
Asterionella formosa ■	181	5,985	8	10
Synedra acus ■		1		
Achnanthes spp.	14	2		
Navicula spp.		1	1	
Cymbella sp.	1	1		1
Nitzschia acicularis	2			
N. sp.		1		
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Elakatothrix gelatinosa*	1			
Tetrasporales sp.	48	18	2	
Ankistrodesmus falcatus	12			1
Schroederia setigera		47		2
Actinastrum hantzschii*	1			
Staurastrum sp.		2		
others	12			10
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	34	8	2	
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.		5	12	2
Dinobryon divergens				1
D. sertularia	2			
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.		1		
TOTAL NUMBERS(/m)	321	7,785	28	81

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

羽布ダム



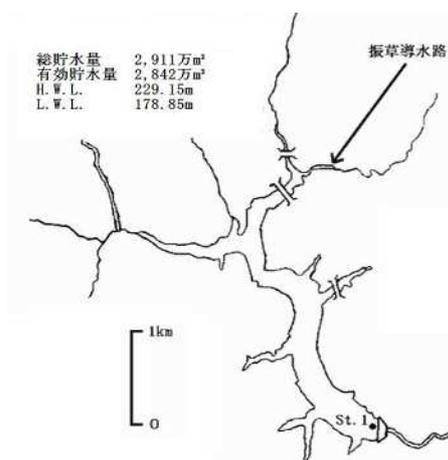
		流入				St.1表層				放流			
		平成30年 5月9日	7月4日	11月5日	平成31年 2月4日	平成30年 5月9日	7月4日	11月5日	平成31年 2月4日	平成30年 5月9日	7月4日	11月5日	平成31年 2月4日
貯水率	%					97	93	67	53				
採水水深	m												
天候前日		曇のち雨	晴	曇時々雨	晴のち雨	曇のち雨	晴	曇時々雨	晴のち雨	曇のち雨	晴	曇時々雨	晴のち雨
天候当日		曇時々雨	雨	晴のち曇	晴	曇時々雨	雨	晴のち曇	晴	曇時々雨	雨	晴のち曇	晴
気温	℃	13.0	22.5	18.5	11.0	16.0	23.5	19.0	10.5	16.0	22.5	16.7	11.5
水温	℃	13.2	20.0	14.1	7.9	13.6	23.5	16.7	5.5	13.7	20.1	16.7	6.2
一般細菌	個/ml												
大腸菌(MPN)	MPN/d												
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.29	0.33	0.32	0.44	0.19	0.16	0.24	0.28	0.20	0.21	0.26	0.28
鉄及びその化合物	mg/l	0.24	0.45	0.08	0.18	0.10	0.08	0.09	0.11	0.15	0.12	0.11	0.12
マンガン及びその化合物	mg/l	0.026	0.052	0.009	0.017	0.019	0.030	0.032	0.033	0.031	0.050	0.042	0.035
ジエオスミン(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000002	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000002	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001	<0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	2.2	2.4	0.8	2.0	1.8	1.8	1.3	1.1	1.5	1.5	1.2	1.3
pH値		7.3	7.4	7.9	7.6	7.0	8.9	7.5	7.4	7.4	7.3	7.6	7.5
臭気		厨芥臭	藻臭	藻臭	厨芥臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)													
色度	度	9.5	12	3.7	8.0	7.3	9.0	4.6	3.3	7.2	6.1	4.8	3.3
濁度	度	3.2	5.6	0.5	3.1	2.0	4.4	1.4	2.9	3.4	1.9	1.6	2.9
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	3.6	4.8	4.4	5.9	3.6	3.8	4.1	4.3	3.7	4.4	3.8	4.4
総アルカリ度	mg/l	9.0	12.5	12.5	12.5	10.0	10.5	9.5	11.5	10.0	11.5	9.5	12.0
アンモニア態窒素	mg/l	0.04	0.02	<0.01	0.05	0.09	0.02	0.04	0.02	0.09	0.04	0.03	0.02
透明度	m												
溶存酸素	mg/l	10.0	8.7	10.1	11.5	9.4	10.4	8.9	11.1	10.3	8.9	9.6	11.9
酸素飽和百分率	%	99	98	101	100	93	125	94	91	103	101	102	99
全窒素	mg/l	0.55	0.78	0.41	0.71	0.49	0.83	0.40	0.46	0.51	0.47	0.44	0.44
全窒素(溶存態)	mg/l	0.48	0.56	0.41	0.65	0.44	0.46	0.39	0.41	0.43	0.38	0.41	0.42
リン酸イオン	mg/l	0.10	0.07	<0.01	0.02	0.05	0.01	0.01	<0.01	0.05	0.01	0.01	<0.01
全リン	mg/l	0.054	0.062	0.009	0.017	0.032	0.065	0.012	0.012	0.033	0.018	0.014	0.013
全リン(溶存態)	mg/l	0.038	0.030	0.006	0.015	0.025	0.029	0.006	0.004	0.022	0.012	0.007	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	7.2	9.3	11.5	10.0	6.8	7.5	9.2	10.0	6.9	7.9	9.3	10.5
クロロフィルa	µg/l	1.9	5.2	3.8	3.4	3.1	12.7	5.6	6.2	1.8	9.3	4.1	5.4
生物総数	個/ml					88	348	165	528				

羽布ダム

	St.1表層			
	平成30年 5月9日	7月4日	11月5日	平成31年 2月4日
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■		205	44	190
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)			20	30
A. italica(M.ita) ■		21		
A. distans(M.dis)	2.5			16
Melosira spp.	1			
Cyclotella spp.	7	1	14	25
Attheya zachariasi			5	
Rhizosolenia longisetata			1	
Meridion circulare			3	
Diatoma sp.	2			
Fragilaria sp.	1			
Asterionella formosa ■	19.5	44	32	250
Synedra sp.			2	
Cocconeis placentula				1
Pinnularia sp.			2	
Navicula spp.	4		2	2
Amphora ovalis		2		
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)				
Volvox sp.*		9		
Sphaerocystis schroeteri*	8	1	3	1
Tetrasporales sp.			2	
Pediastrum sp.*				1
Dictyosphaerium pulchellum*		1		
Oocystis sp.*		2		
Ankistrodesmus falcatus				5
Scenedesmus longispina*			2	4
others	3		1	3
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	40	18		
CHRYSOPHYCEAE (黄金藻類)				
Mallomonas sp.			4	
others			1	
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)				
Peridinium sp.		1	2	
Ceratium hirundinella		3		
FLAGELLATA (鞭毛藻類)				
monas group		40	25	
TOTAL NUMBERS(/ml)	88	348	165	528

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

# 宇連ダム



		St.1表層			
		平成30年 4月17日	7月4日	10月2日	平成31年 1月8日
貯水率	%	99	87	98	67
採水深	m				
天候前日		晴	曇	晴	晴
天候当日		曇	曇時々雨	晴	晴
気温	℃	17.5	26.5	25.5	8.5
水温	℃	14.4	26.4	21.3	9.9
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/d				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.16	< 0.02	0.18	0.18
鉄及びその化合物	mg/l	0.02	0.04	0.04	0.11
マンガン及びその化合物	mg/l	0.002	0.008	0.007	0.053
ジェオスミン(別名)	mg/l				
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l				
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	2.0	2.5	2.2	1.6
pH値		7.4	7.5	7.2	7.1
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭
臭気強度(TON)					
色度	度	6.6	8.6	9.1	4.7
濁度	度	1.0	0.8	2.2	1.0
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	3.5	2.8	5.3	4.0
総アルカリ度	mg/l	9.0	7.5	9.0	11.0
アンモニウム態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	10.1	8.4	8.2	8.8
酸素飽和百分率	%	102	106	95	80
全窒素	mg/l	0.29	0.19	0.35	0.33
全窒素(溶存態)	mg/l	0.27	0.11	0.30	0.32
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.006	0.005	0.009	0.004
全リン(溶存態)	mg/l	0.005	0.003	0.005	0.003
溶性ケイ酸	mg/l	7.8	7.5	9.6	9.7
クロロフィルa	µg/l	3.1	2.1	1.8	1.5
生物総数	個/ml	630	76	15	40

	St.1表層			
	平成30年 4月17日	7月4日	10月2日	平成31年 1月8日
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Cyclotella spp.	20			1.5
Rhizosolenia longiseta	382			10
Fragilaria sp.				1
Achnanthes spp.				1
Navicula spp.		0.5		
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Elakatothrix gelatinosa*	6			
Sphaerocystis Schroeteri*		1		
Tetrasporales sp.	4	6		2.5
Dictyosphaerium pulchellum*		14		
Oocystis sp.*		1		
Selenastrum sp.*		2		
Ankistrodesmus falcatus	3	27		
Staurastrum spp.		2.5		
others		0.5		10.5
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.	10	8	6	12
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)				
Mallomonas sp.	22		1	1.5
Dinobryon divergens	6	4	2.5	
D. sertularia	176			
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				
Peridinium sp.	1	8.5	2.5	
Ceratium hirundinella		0.5		
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)				
Trachelomonas sp.				3
TOTAL NUMBERS(/ml)	630	75.5	15	40

\*は群数または糸状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●):カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞

大島ダム

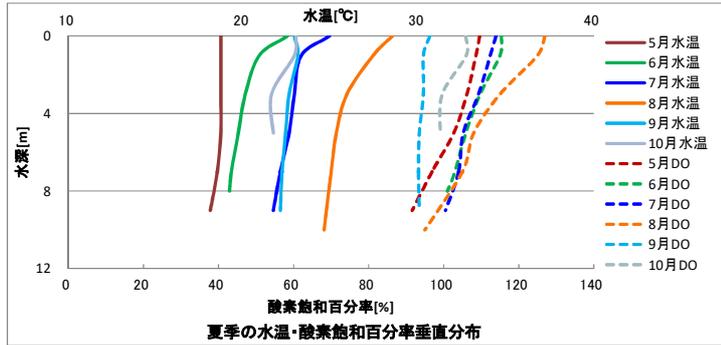


	St.1表層				
	平成30年 4月17日	7月4日	10月2日	平成31年 1月8日	
貯水率	%	100	99	100	88
採水水深	m				
天候前日		晴	曇	晴	晴
天候当日		曇	曇時々雨	晴	晴
気温	℃	17.5	26.5	25.5	9.0
水温	℃	14.3	25.5	21.3	7.4
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/g				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.04	< 0.02	0.16	0.11
鉄及びその化合物	mg/l	0.14	0.01	0.83	0.06
マンガン及びその化合物	mg/l	0.011	0.002	0.040	0.050
ジェオスミン(別名)	mg/l				
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l				
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.5	1.5	2.6	1.3
pH値		7.6	9.3	7.3	7.3
臭気		藻臭	厨芥臭	厨芥臭	藻臭
臭気強度(TON)					
色度	度	4.7	3.1	16	2.1
濁度	度	4.9	0.7	35	1.6
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	4.6	5.1	5.0	6.7
総アルカリ度	mg/l	15.0	18.0	14.5	23.5
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	10.5	9.0	8.5	8.9
酸素飽和百分率	%	106	112	98	76
全窒素	mg/l	0.24	0.24	1.0	0.27
全窒素(溶存態)	mg/l	0.14	0.07	0.43	0.23
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01
全リン	mg/l	0.016	0.014	0.094	0.007
全リン(溶存態)	mg/l	0.006	0.003	0.015	0.004
溶性ケイ酸	mg/l	5.9	8.0	8.5	8.4
クロロフィルa	µg/l	4.0	17.7	17.4	3.7
生物総数	個/ml	1,277	328	60	199

	St.1表層			
	平成30年 4月17日	7月4日	10月2日	平成31年 1月8日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)				
Oscillatoria sp.*	1			
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)				
Aulacoseira granulata(M.gra) ■			4	
Cyclotella spp.	17	7		16
Fragilaria crotonensis ■			7	
F. sp.				0.5
Asterionella formosa ■	1,250			8
Synedra ulna	3			
Achnanthes spp.		15		
Nitzschia palea	1			
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)				
Tetrasporales sp.		85		
Micractinium pussillum*	2			
Oocystis sp.*		30		
Ankistrodesmus falcatus		4		0.5
Scenedesmus spp.*				132
Staurastrum sp.		9		5
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)				
Cryptomonas spp.				1
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)				4
Glenodinium sp.	2			
Peridinium sp.	1	160	12	33
Ceratium hirundinella		6		
FLAGELLATA(鞭毛藻類)				
monas group		12	36	
TOTAL NUMBERS(/m)	1,277	328	60	199

\*は群体数または糸状体数  
増殖により障害の原因となる種  
●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞

駒場池



		St.1表層											
		平成30年 4月10日	5月7日	6月5日	7月3日	8月2日	9月12日	10月10日	11月13日	12月4日	平成31年 1月8日	2月13日	3月12日
貯水率	%	83	79	75	81	83	85	41	37	34	39	43	75
採水深	m												
天候前日		晴	曇のち雨	晴	晴	晴	雨	晴	晴一時雨	曇のち雨	晴	晴	雨のち晴
天候当日		晴	雨	晴	晴	晴	曇時々雨	曇	曇時々晴	曇	晴	晴	晴
気温	℃	17.5	17.5	28.5	29.5	34.0	25.0	26.0	17.5	20.0	10.0	9.0	13.5
水温	℃	17.9	18.7	22.5	24.9	28.5	22.9	23.0	16.2	14.7	7.1	8.2	11.3
一般細菌	個/ml	24	61	36	170	170	290	160	67	48	20	27	200
大腸菌(MPN)	MPN/d	1.0	2.0	1.0	5.2	2.0	4.1	0.0	7.4	3.1	11	1.0	2.1
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.10	0.14	0.12	0.15	0.30	0.22	0.26	0.21	0.20	0.24	0.25	0.22
鉄及びその化合物	mg/l	0.07	0.08	0.06	0.05	0.11	0.02	0.10	0.09	0.08	0.08	0.09	0.11
マンガン及びその化合物	mg/l	0.010	0.008	0.007	0.005	0.009	0.002	0.010	0.009	0.008	0.007	0.008	0.012
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001	0.000002	0.000002	< 0.000001	0.000001	0.000004	0.000003	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.5	1.4	1.6	1.4	1.9	1.6	1.6	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3
pH値		7.8	7.6	8.1	8.1	8.7	7.3	7.6	7.5	7.6	7.6	7.5	7.5
臭気		生ぐさ臭	生ぐさ臭	生ぐさ臭	臭	臭	カビ臭	臭	生ぐさ臭	臭	生ぐさ臭	臭	生ぐさ臭
臭気強度(TON)		100	10	5				1	2		1		1
色度	度	4.0	4.5	5.8	4.1	5.3	6.2	5.3	4.4	4.4	3.6	4.0	3.3
濁度	度	2.2	3.2	1.4	1.3	2.9	2.0	1.9	1.1	1.1	1.3	1.5	2.6
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	mS/m	6.4	5.4	4.9	5.6	8.3	5.2	6.1	7.3	6.9	7.0	6.7	7.1
総アルカリ度	mg/l	18.5	15.0	15.0	17.5	26.5	14.5	17.0	20.5	18.5	18.0	17.0	17.5
アンモニア態窒素	mg/l	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m	2.5	2.0	4.0	2.9	2.0	2.7	2.2	2.5	3.8	3.3	4.0	2.5
溶存酸素	mg/l	10.1	10.0	10.0	9.5	9.8	8.2	9.1	9.6	10.2	11.0	11.7	10.8
酸素飽和百分率	%	110	110	118	117	127	98	109	101	104	94	103	102
全窒素	mg/l	0.31	0.37	0.29	0.27	0.52	0.41	0.46	0.36	0.32	0.41	0.40	0.39
全窒素(溶存態)	mg/l	0.26	0.27	0.23	0.26	0.42	0.34	0.39	0.32	0.31	0.34	0.36	0.32
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.010	0.013	0.008	0.009	0.015	0.010	0.012	0.008	0.007	0.008	0.007	0.013
全リン(溶存態)	mg/l	0.006	0.008	0.006	0.007	0.008	0.006	0.006	0.004	0.004	0.003	0.004	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	9.2	9.4	9.9	11.3	10.9	11.4	11.9	10.3	10.0	10.3	11.2	11.6
クロロフィルa	μg/l	7.7	10.9	3.5	3.6	9.2	3.8	3.5	4.4	2.8	2.7	1.5	2.9
生物総数	個/ml	354	284	38	61	103	156	38	153	104	44	193	94

		流入			
		平成30年 6月5日	7月3日	8月2日	9月12日
採水深	m				
天候前日		晴	晴	晴	雨
天候当日		晴	晴	晴	曇時々雨
気温	℃	25.0	29.5	34.0	26.0
水温	℃	19.9	23.5	25.5	20.4
一般細菌	個/ml				
大腸菌(MPN)	MPN/d				
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.14	0.15	0.10	0.22
鉄及びその化合物	mg/l	0.06	0.05	0.10	0.07
マンガン及びその化合物	mg/l	0.007	0.006	0.008	0.007
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000001	0.000001	< 0.000001	0.000001
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	0.000001	0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.4	1.1	1.5	1.3
pH値		7.7	8.5	8.2	7.6
臭気		臭	臭	臭	臭
臭気強度(TON)					
色度	度	6.8	5.4	6.2	5.0
濁度	度	1.2	1.1	1.9	1.0
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l				
電気伝導度	mS/m	4.6	5.7	5.4	4.8
総アルカリ度	mg/l	13.5	17.5	17.5	14.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
透明度	m				
溶存酸素	mg/l	9.5	9.4	9.1	9.4
酸素飽和百分率	%	107	113	113	107
全窒素	mg/l	0.30	0.32	0.23	0.35
全窒素(溶存態)	mg/l	0.26	0.29	0.20	0.31
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	0.01	0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.010	0.012	0.011	0.009
全リン(溶存態)	mg/l	0.006	0.011	0.007	0.005
溶性ケイ酸	mg/l	8.5	12.0	9.4	11.9
クロロフィルa	μg/l	1.4	3.3	2.4	2.5
生物総数	個/ml				

駒場池

	St.1表層											
	平成30年 4月10日	5月7日	6月5日	7月3日	8月2日	9月12日	10月10日	11月13日	12月4日	平成31年 1月8日	2月13日	3月12日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Dactylococcopsis sp.				2								
Microcystis aeruginosa*						7						
M. wesenbergii*			2									
Oscillatoria sp.*		3				2			1	1		0.5
Phormidium tenue* ●		1										
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■							3	2				
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)				6						10		
A. italica(M.ita) ■												1
Cyclotella spp.	28		3	1	2							
Stephanodiscus sp.		38										
Attheya zachariasii						1		2				
Rhizosolenia longiseta		3						22				
Tabellaria fenestrata		10										
Fragilaria crotonensis ■						3	11		2			
F. sp.				5			1					
F. spp.			2									58
Asterionella formosa ■	233	129				10	6		16	10	22	16
Synedra ulna	1		0.5	6								
S. acus ■	1		1		1			1			3	
S. spp.												7
Diploneis ovalis		1		1								
Navicula spp.										2		0.5
Cymbella ventricosa				3					1			
Nitzschia acicularis	1	3										
N. sp.	1											
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Eudorina elegans*		12	6									
Elakathrix gelatinosa*		4										
Tetrasporales sp.	4											
Micractinium pussillum*		2										
Dictyosphaerium pulchellum*	1											
Coelastrum sp.*				1								
Ankistrodesmus falcatus	1	4									1	1
Scenedesmus spinosus*	1											
S. sp.*	1											
S. spp.*			4									
Staurastrum sp.	2		0.5									
XANTHOPHYCEAE(黄緑藻類)												
Centritractus belenophorus		7										
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.		42		8	12	1	4	26	25		12	
CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.		7										
Uroglena americana* ▲	58	10	7							1		10
Dinobryon divergens	20	1						8	60	3		
D. sp.											18	
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.		6	12	15	85	45	6	2				
Ceratium hirundinella	1	1										
others											2	
EUGLENOPHYCEAE(ユーグレナ藻類)												
Phacus sp.				1								
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group				12		79	10	38	56		155	
TOTAL NUMBERS(/ml)	354	284	38	61	103	156	38	153	104	44	193	94

\*は群体系または糸状体系  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

駒場池

	St.1表層 (ネットサンプル)											
	平成30年 4月10日	5月7日	6月5日	7月3日	8月2日	9月12日	10月10日	11月13日	12月4日	平成31年 1月8日	2月13日	3月12日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Merismopedia sp.					ITT							
Microcystis aeruginosa						ITT						
M. wesenbergii			ITT									
Oscillatoria sp.	ITT	ITT	ITT	ITT					ITT		ITT	ITT
Phormidium tenue ●	ITT											
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■			ITT	ITT	ITT	ITT		c				ITT
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)			ITT		ITT	ITT	IT	ITT	ITT		ITT	
A. italica(M.ita) ■	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT	IT	
A. distans(M.dis)				ITT	IT	ITT					ITT	ITT
Melosira varians	ITT	ITT		ITT					ITT		ITT	IT
M. sp.										ITT		
Cyclotella spp.	IT	IT										
Attheya zachariasii						ITT	ITT					
Tabellaria fenestrata		ITT										
Diatoma vulgare		ITT		ITT								
Fragilaria crotonensis ■	ITT		ITT	ITT	ITT	IT		+	IT	ITT	IT	
F. sp.	ITT			ITT			IT			+		
F. spp.			ITT		ITT							c
Asterionella formosa ■	cc	cc	+		IT	IT		IT	c	c	c	+
Synedra ulna									IT		ITT	
S. acus ■	ITT	ITT			ITT	ITT			ITT	ITT	cc	
S. sp.								ITT				
S. spp.												IT
Cocconeis placentula			ITT									
Navicula spp.	ITT							ITT		ITT	IT	ITT
Gomphonema spp.								ITT				
Amphora ovalis	ITT											
Cymbella ventricosa	ITT			ITT	ITT				ITT		ITT	
Nitzschia actinastroides	ITT											
N. acicularis			ITT								ITT	
N. spp.		ITT										ITT
Surirella sp.									ITT	ITT		
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Eudorina elegans					ITT							
Volvox sp.												IT
Elakatothrix gelatinosa								ITT				
Sphaerocystis Schroeteri				ITT		ITT						
Tetrasporales sp.			ITT		ITT	ITT					ITT	ITT
Pediastrum duplex				ITT	ITT	ITT			ITT			
P. sp.					ITT	ITT						
Micractinium pussillum			ITT									
Dictyosphaerium pulchellum			ITT			ITT						
Coelastrum sp.				ITT		ITT						
Chodatella sp.			ITT									
Scenedesmus quadricauda						ITT						
S. spp.		ITT										
Spirogyra sp.								ITT		ITT		
Closterium sp.			ITT									
Micrasterias mahabuleschwarens		ITT										
Cosmarium sp.		ITT		ITT						ITT		
Staurastrum sp.					ITT					ITT		
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.							IT			ITT		
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.						ITT						
Uroglena americana ▲	IT	IT	IT	ITT		ITT	ITT	ITT	ITT	IT	ITT	IT
Dinobryon divergens	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT	c	c	c	IT	IT	c
D. bavarium	ITT	ITT										
D. sertularia	ITT											
D. sp.		ITT								c		
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Gymnodinium sp.			c									
Peridinium sp.		IT		cc	cc	cc	cc	+	+			
Ceratium hirundinella		IT	c	IT	IT	c	IT					
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group				ITT								
RHIZOPODA(根足虫類)												
Centropyxis acureata						ITT						
Heliozoa sp.						ITT						
CILIATA(繊毛虫類)												
Ciliata sp.	ITT					ITT						ITT
Lionotus sp.						ITT				ITT		
Tintinnidium sp.		ITT					ITT			ITT		
Tintinnopsis cratera						ITT						
ROTATORIA(輪虫類)												
Hexathra mira		ITT	ITT			ITT						
Synchaeta sp.									ITT			
Polvarthra vulgaris		IT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT	ITT
Trichocerca cylindrica						ITT						
Asplanchna sp.			ITT					ITT				
Colurella sp.		ITT										
Keratella cochlearis var. tecta f. micracantha		ITT			ITT							
K. cochlearis var. macracantha			ITT			IT						
CRUSTACEA(甲殻類)												
Diaphanosoma brachyurum			ITT									
Daphnia longispina			ITT									
Bosmina longirostris				ITT								
B. sp.					ITT		ITT					
Chydorus sp.	ITT		IT		ITT	ITT						
LARVA(幼生)												
Nauplius larva	ITT	ITT	ITT	ITT		ITT	ITT			ITT		ITT

cc:非常に多い c:多い +:普通 IT:少ない ITT:非常に少ない ITT:稀れ  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

三ツ口池



	取水塔表層												
	平成30年 4月9日	5月8日	6月4日	7月2日	8月1日	9月11日	10月9日	11月12日	12月3日	平成31年 1月7日	2月12日	3月11日	
貯水率	%	100	100	87	83	96	98	100	69	62	92	67	38
採水深	m												
天候前日		晴	雨	晴	晴	晴	雨	晴	晴	曇	曇	雨	雨
天候当日		晴	曇のち雨	晴	晴	晴	曇	晴	晴	雨	晴	晴	雨のち晴
気温	°C	17.5	16.0	26.0	29.5	33.5	24.0	25.5	20.0	19.0	7.5	9.5	14.0
水温	°C	15.9	17.0	25.1	29.3	29.6	23.9	25.3	18.2	15.8	6.3	7.3	12.0
一般細菌	個/ml	42	140	340	180	1,100	3,900	400	480	1,400	130	140	3,000
大腸菌(MPN)	MPN/4l	1.0	12	3.1	1.0	0.0	9.6	0.0	8.5	0.0	1.0	0.0	11
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.30	0.49	0.16	0.12	0.27	0.38	0.47	0.24	0.30	0.22	0.08	0.27
鉄及びその化合物	mg/l	0.14	0.12	0.08	0.06	0.09	0.10	0.06	0.15	0.04	0.04	0.16	0.22
マンガン及びその化合物	mg/l	0.026	0.021	0.011	0.008	0.010	0.010	0.005	0.021	0.005	0.009	0.042	0.010
ジェオスミン(別名)	mg/l	0.000007	0.000002	0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	< 0.000001	0.000002	0.000003	0.000007	0.000015	0.000006
2-メチルインボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000002	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.3	1.2	1.6	1.3	1.8	1.6	1.9	1.5	1.6	1.6	1.9	1.9
pH値		7.8	7.3	8.3	9.2	9.3	7.2	9.3	9.5	7.3	7.8	7.7	7.4
臭気		カビ臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	厨芥臭	藻臭	藻臭	カビ臭	カビ臭	カビ臭	藻臭
臭気強度(TON)		1								1	2	10	
色度	度	3.7	4.6	5.2	5.0	6.7	6.6	5.9	6.5	6.3	4.4	4.2	5.5
濁度	度	1.6	2.3	2.7	1.5	1.9	1.6	1.1	0.9	0.8	3.2	3.8	9.6
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l												
電気伝導度	ms/m	8.3	6.9	3.5	6.2	8.5	6.7	8.0	8.3	8.3	8.2	8.5	8.2
総アルカリ度	mg/l	25.0	18.5	17.0	18.5	26.5	19.0	19.0	23.5	24.0	22.5	24.5	20.5
アンモニア態窒素	mg/l	0.02	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.04	< 0.01	0.01	0.10	< 0.01	0.02	0.18
透明度	m	2.8	2.2	※	※	※	※	※	※	※	※	※	※
溶存酸素	mg/l	9.9	9.2	9.9	10.1	9.9	7.4	10.3	12.3	9.2	11.3	11.9	10.1
酸素飽和百分率	%	103	98	122	133	131	90	128	134	96	94	102	97
全窒素	mg/l	0.55	0.69	0.40	0.25	0.46	0.63	0.69	0.48	0.70	0.49	0.49	0.94
全窒素(溶存態)	mg/l	0.46	0.63	0.30	0.25	0.45	0.59	0.66	0.44	0.69	0.41	0.33	0.68
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.06	< 0.01	< 0.01	0.01
全リン	mg/l	0.014	0.016	0.014	0.010	0.012	0.012	0.014	0.011	0.027	0.015	0.027	0.040
全リン(溶存態)	mg/l	0.007	0.007	0.010	0.009	0.011	0.009	0.009	0.007	0.026	0.012	0.015	0.013
溶性ケイ酸	mg/l	7.3	9.9	9.9	10.8	9.6	10.0	8.8	5.7	9.7	8.8	8.2	11.0
クロロフィルa	µg/l	6.3	5.9	4.7	5.2	5.3	4.2	4.4	3.3	3.0	16.5	19.5	21.6
生物総数	個/ml	629	292	49	83	134	101	292	355	79	884	1,807	6,780

※透明度が水深以上であったため欠測

三ツ口池

	取水塔表層											
	平成30年 4月9日	5月8日	6月4日	7月2日	8月1日	9月11日	10月9日	11月12日	12月3日	平成31年 1月7日	2月12日	3月11日
CYANOPHYCEAE(藍藻類)												
Microcystis aeruginosa*	1					2						
Aphanocapsa sp.*								2				
Oscillatoria sp.*					1							
O. spp.*								6				
Phormidium tenue* ●							10					
P. sp.*		2							1			8
P. spp.*								6			5	
BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)												
Melosira sp.	4									2		
Cyclotella spp.	98	57	5		8	2	15	3	2		4	35
Attheya zachariasi							3					
Meridion circulare									1			10
Fragilaria crotonensis ■	2	14			1	12		68	11		6	12
F. sp.		4		15		3						
F. spp.			11		8		59	182		115	621	315
Asterionella formosa ■	29	17		3		1				8	20	9
Synedra ulna										1		
S. acus ■	1				1	1			1		56	21
S. sp.					3				1			
S. spp.	4										10	
Achnanthes spp.	2	3	2		6		36	26	7		3	15
Cocconeis placentula		1					5	14	15			
Gyrosigma sp.									1			1
Navicula spp.	7	4	3	8		3	2	31	3		31	62
Gomphonema spp.								2				
Cymbella ventricosa			1					1				
C. sp.					2	1						
C. spp.	5	2						5			6	14
Nitzschia acicularis	5	1			1						65	6,000
N. sp.		1		1		1						
N. spp.												19
CHLOROPHYCEAE(緑藻類)												
Chlamydomonas sp.	4			1			9					
Pandorina morum*						1						
Eudorina elegans*				1								
Volvox sp.*										1		
Elakatothrix gelatinosa*		1										
Sphaerocystis schroeteri*					2							8
Tetrasporales sp.	12	5	2	1	10	8	23	3	1	1	1	57
Pediastrum sp.*	2	1					1					1
Micractinium pussillum*							14					
Dictyosphaerium pulchellum*		1										
Chodatella sp.		5										
Oocystis sp.*		2		1								
Selenastrum sp.*		1										
Kirchneriella sp.*						2	1					
Ankistrodesmus falcatus	7	4	1		3	1	4					19
Schroederia setigera	7										5	10
Actinastrum hantzschii*	3				1							
Scenedesmus quadricauda*											2	8
S. spinosus*		1										
S. acuminatus*			1									3
S. sp.*	5		1	1	2	5		1				
S. spp.*							6					5
Ulothrix sp.*						2						
Staurastrum spp.				8	2	2						
others			2		1	1			1	3		
CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	130	50	20	40	65	45	24	2	21	500	560	90
CHRYSTOPHYCEAE(黄金藻類)												
Mallomonas sp.	3	115				8	80		1	5	10	21
Dinobryon divergens	295											6
D. sp.										98	218	
DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)												
Peridinium sp.	3			2	1	2		1			5	1
Ceratium hirundinella					16							
EUGLENOPHYCEAE(ニューグレン藻類)												
Trachelomonas sp.		2		1								
FLAGELLATA(鞭毛藻類)												
monas group									16	150	180	30
TOTAL NUMBERS(/ml)	629	292	49	83	134	101	292	355	79	884	1,807	6,780

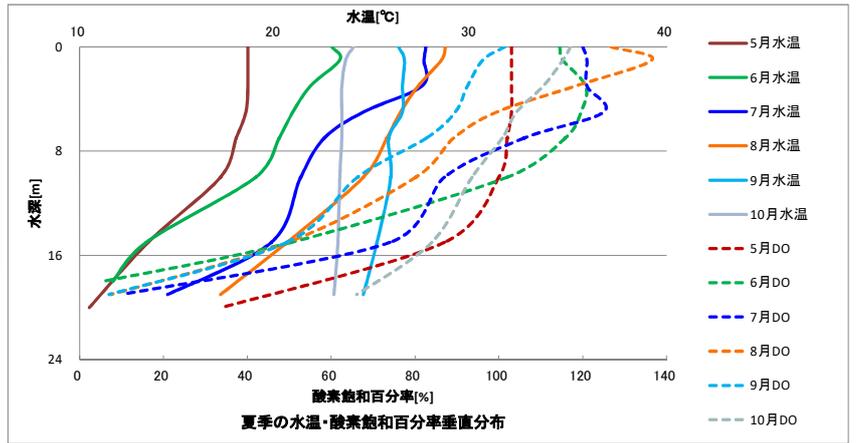
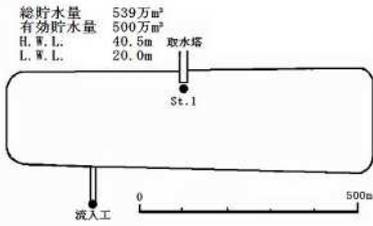
\*は群体系または糸状体数  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

三ツ口池

	取水塔表層(ネットサンプル)											
	平成30年 4月9日	5月8日	6月4日	7月2日	8月1日	9月11日	10月9日	11月12日	12月3日	平成31年 1月7日	2月12日	3月11日
<b>CYANOPHYCEAE(藍藻類)</b>												
Microcystis aeruginosa			FTT			FTT	FTT					
M. wesenbergii			FTT				FTT	FTT				
Aphanocapsa sp.	FTT	FTT										
Oscillatoria sp.					FTT		FTT	FTT		FTT	FTT	FTT
Phormidium tenue ●							FTT					
P. sp.		FTT				FTT						
<b>BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)</b>												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■						FTT	FT		FTT			
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)					FTT		FTT					FTT
A. italica(M.ita) ■							FTT					
Melosira varians										FTT	FTT	FTT
M. spp.							FTT		F			
Cyclotella spp.	FTT									FTT	FTT	FTT
Attheya zachariasii						FTT	FTT					
Meridion circulare											FTT	
Fragilaria crotonensis ■	FTT	+		C	FT	CC	CC	C	CC	FTT	FT	FT
F. sp.	+	FTT		F	C		FTT		F	C		
F. spp.			F			C		C			CC	F
Asterionella formosa ■	C	C	FTT	FTT		FTT	FTT			FT	FT	FTT
Synedra ulna				FTT						FTT	FTT	FTT
S. acus ■					FT	FTT	FTT		FTT	FTT	FTT	FTT
S. sp.								FTT				
Gyrosigma sp.				FTT						FTT	FTT	FTT
Pinnularia sp.												FTT
Navicula spp.	+	F	+	F	FTT	FTT		FTT		FTT	FTT	FTT
Cymbella ventricosa									FTT		FTT	FTT
C. sp.	FTT					FTT		FTT		FTT		FTT
Nitzschia acicularis	FTT				FTT		FTT			FTT	FT	CC
N. sp.								FTT				
Surirella sp.				FTT							FTT	FTT
<b>CHLOROPHYCEAE(緑藻類)</b>												
Pandorina morum						FTT	FTT					
Eudorina elegans		FTT		FTT	FTT	FTT	FTT	FTT			FTT	
Volvox sp.												
Elakatothrix gelatinosa		FTT										
Sphaerocystis Schroeteri		FTT	FTT	FTT								FTT
Tetrasporales sp.											FTT	FTT
Pediastrum sp.	FTT				FTT						FTT	FTT
Actinastrum hantzschii						FTT						
Scenedesmus quadricauda												FTT
S. sp.	FTT											
Spirogyra sp.				FTT	FTT							
Closterium sp.			FTT					FTT				FTT
Cosmarium sp.	FTT					FTT	FTT					
Staurostrum sp.		FTT	+						FTT			
S. spp.	FTT			+	F	FT	F	FT		FTT	FTT	FTT
Spondylosium sp.				F	FTT	FTT	FTT	F				
others			FT			FTT		FTT				
<b>CRYPTOPHYCEAE(クリプト藻類)</b>												
Cryptomonas spp.		FTT					FTT			FT	FTT	FTT
<b>CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)</b>												
Mallomonas sp.		+				FTT	FTT	FTT	F	FT	FT	FT
Uroglena americana ▲			+									
Synura sp.						FTT				FT	FTT	FTT
Dinobryon divergens	+	FTT						FT	FT	FTT	FTT	F
D. sertularia							FTT					
D. sp.								FTT		C	F	
<b>DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)</b>												
Peridinium sp.	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT	F	FTT	FTT	FTT	FTT	FTT
Ceratium hirundinella		FTT	FTT	FTT	C	FTT	FTT				FTT	FTT
<b>RHIZOPODA(根足虫類)</b>												
Diffugia corona									FTT			
D. sp.	FTT											
Arcella sp.					FTT							
Centropyxis acureata				FTT								
Heliozoa sp.						FTT	FTT				FTT	
<b>CILIATA(繊毛虫類)</b>												
Ciliata sp.					FTT	FTT		FTT	FTT	FTT		
Lionotus sp.		FTT										
Tintinnidium sp.										FTT		
<b>NEMATODA(線虫類)</b>												
Nematoda sp.							FTT					
<b>ROTATORIA(輪虫類)</b>												
Philodina sp.			FTT									
Conochilus sp.	FTT			FTT								
Pompholix complanata								FTT				
Synchaeta sp.			FT	FTT		FTT	FTT		FTT	FTT		
Polvarthra vulgaris	FTT	FTT	FTT	FTT		FTT	FTT	FTT	FTT	FTT		FTT
Trichocerca longiseta							FTT					FTT
T. cylindrica								FTT				
Asplanchna sp.	FTT	FTT		FTT						FTT	FTT	FTT
Trichotria tetractis							FTT					
Colurella sp.							FTT					
Keratella cochlearis var. tecta								FTT				
K. cochlearis var. tecta f. micracantha	FTT	FTT					FTT				FTT	
K. cochlearis var. macracantha		FTT		FTT	FTT		FTT					
Kellicotia longispina			FTT			FTT					FTT	
<b>CRUSTACEA(甲殻類)</b>												
Copepodite stage of Calanoida								FTT				
C. of Cyclopidae	FTT						FTT				FTT	FTT
Diaphanosoma brachyurum		FTT		FTT		FTT	FTT					
Daphnia pulex		FTT		FTT					FTT			
Ceriodaphnia sp.			FTT									
Bosmina longirostris									FTT		FTT	
Chydorus sp.											FTT	
<b>LARVA(幼生)</b>												
Nauplius larva	FTT					FTT	FTT		FTT	FTT	FTT	FTT

cc:非常に多い c:多い +:普通 r:少ない f:非常に少ない ftt:稀れ  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●):カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

万場調整池



	St.1表層											
	平成30年 4月9日	5月8日	6月4日	7月2日	8月1日	9月11日	10月9日	11月12日	12月3日	平成31年 1月7日	2月12日	3月11日
貯水率	%	96	99	89	94	98	98	95	96	86	75	51
採水深	m											
天候前日		晴	雨	晴	晴	晴	雨	晴	晴	晴	曇	雨
天候当日		晴	曇のち雨	晴	晴	晴	曇	晴	晴	雨	晴	雨のち晴
気温	°C	13.0	18.0	24.0	28.0	29.5	24.5	24.0	17.5	17.0	6.5	8.0
水温	°C	13.4	18.6	22.9	27.7	28.7	26.3	24.0	18.4	15.2	8.6	6.3
一般細菌	個/ml	18	170	20	16	20	420	160	100	52	60	7
大腸菌(MPN)	MPN/100ml	10	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	3.0	2.0	1.0	2.0
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.15	0.11	0.03	< 0.02	< 0.02	0.03	0.07	0.06	0.07	< 0.02	< 0.02
鉄及びその化合物	mg/l	0.02	0.01	< 0.01	0.01	0.03	0.15	0.03	0.04	0.02	0.01	0.05
マンガン及びその化合物	mg/l	0.003	0.002	0.001	0.001	0.002	0.009	0.003	0.004	0.002	< 0.001	0.005
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000007	0.000018	0.000007	0.000005
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.7	1.3	1.5	1.8	2.8	2.3	2.9	1.6	2.0	2.4	2.3
pH値		8.0	7.7	9.1	9.5	9.6	8.7	8.9	7.6	8.1	8.0	7.6
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	青草臭	腐敗臭	カビ臭	カビ臭	カビ臭
臭気強度(TON)									1	5	1	1
色度	度	3.1	2.6	1.9	2.6	3.2	4.0	4.2	3.5	3.2	3.5	2.8
濁度	度	2.8	0.7	0.8	2.0	5.5	1.8	1.8	1.6	1.8	3.8	2.2
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l											
電気伝導度	mS/m	6.4	5.9	7.2	5.7	6.9	6.3	5.8	6.2	7.3	6.4	6.6
総アルカリ度	mg/l	18.0	16.5	17.0	16.5	18.5	16.5	17.0	17.5	17.5	18.0	19.0
アンモニア態窒素	mg/l	< 0.01	0.02	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.04	0.03	0.01	0.04
透明度	m	3.9	5.2	4.0	4.0	1.9	3.0	2.3	2.5	2.8	2.5	3.0
溶解酸素	mg/l	10.8	9.6	9.7	9.5	9.6	8.1	9.9	8.9	10.3	10.9	11.9
酸素飽和百分率	%	107	106	115	122	125	102	120	98	106	96	99
全窒素	mg/l	0.33	0.24	0.17	0.15	0.24	0.26	0.46	0.35	0.26	0.24	0.28
全窒素(溶存態)	mg/l	0.27	0.23	0.15	0.11	0.17	0.17	0.23	0.24	0.24	0.18	0.22
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.009	0.006	0.005	0.009	0.013	0.011	0.032	0.018	0.020	0.020	0.018
全リン(溶存態)	mg/l	0.005	0.004	0.004	0.008	0.008	0.008	0.009	0.009	0.007	0.007	0.008
溶性ケイ酸	mg/l	5.1	5.9	5.3	6.3	7.6	8.7	8.3	6.5	4.9	0.4	0.7
クロロフィルa	µg/l	6.3	3.2	3.5	7.8	28.1	12.1	41.3	11.2	16.9	31.2	10.8
生物総数	個/ml	3,741	227	437	200	3,790	65	1,457	781	1,273	6,245	2,344

	St.1中層						St.1底層					
	平成30年 5月8日	6月4日	7月2日	8月1日	9月11日	10月9日	平成30年 5月8日	6月4日	7月2日	8月1日	9月11日	10月9日
採水深	m	10	10	10	10	10	20	18	19	19	19	19
天候前日		雨	晴	晴	晴	雨	雨	晴	晴	晴	雨	晴
天候当日		曇のち雨	晴	晴	晴	曇	曇のち雨	晴	晴	晴	曇	晴
気温	°C	18.0	24.0	28.0	29.5	24.5	18.0	24.0	28.0	29.5	24.5	24.0
水温	°C	17.2	19.0	21.3	25.1	25.9	23.3	10.5	11.7	14.5	17.2	24.5
一般細菌	個/ml											
大腸菌(MPN)	MPN/100ml											
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.12	0.06	0.04	0.03	0.06	0.10	0.12	0.10	< 0.02	< 0.02	0.21
鉄及びその化合物	mg/l	0.02	0.02	0.02	0.04	0.02	0.03	0.15	0.16	0.45	0.34	0.09
マンガン及びその化合物	mg/l	0.002	0.003	0.002	0.003	0.002	0.003	0.059	0.042	0.10	0.070	0.013
ジェオスミン(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000004	< 0.000001	< 0.000001
2-メチルイソボルネオール(別名)	mg/l	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	< 0.000001	0.000001	< 0.000001
有機物(全有機炭素(TOC)の量)	mg/l	1.4	1.4	1.9	2.2	2.0	1.8	1.3	1.6	1.6	1.4	1.6
pH値		7.7	8.5	7.9	7.1	7.3	8.0	6.9	6.9	6.7	6.6	6.9
臭気		藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	藻臭	厨芥臭	藻臭	藻臭	腐敗臭	腐敗臭	藻臭
臭気強度(TON)										5	1	5
色度	度	3.2	2.9	3.8	3.8	3.9	3.8	3.9	3.6	6.8	5.2	4.4
濁度	度	0.8	1.6	1.1	4.3	1.3	1.2	1.8	1.9	5.8	3.6	1.6
有機物等(過マンガン酸カリウム消費量)	mg/l											
電気伝導度	mS/m	5.9	5.8	5.7	6.1	5.6	5.8	6.5	6.8	6.8	7.2	5.6
総アルカリ度	mg/l	17.0	16.5	16.0	18.5	16.5	16.5	19.5	18.5	19.0	18.0	16.5
アンモニア態窒素	mg/l	0.03	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	0.01	0.30	0.21	0.35	0.22	0.05
透明度	m											
溶解酸素	mg/l	9.6	9.5	7.7	6.9	5.4	8.0	3.8	0.6	1.1	0.7	0.6
酸素飽和百分率	%	103	105	89	85	67	96	35	6	11	8	7
全窒素	mg/l	0.28	0.22	0.28	0.22	0.26	0.28	0.66	0.54	0.84	0.50	0.45
全窒素(溶存態)	mg/l	0.26	0.17	0.24	0.16	0.20	0.22	0.60	0.48	0.62	0.42	0.39
リン酸イオン	mg/l	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01	< 0.01	0.01	< 0.01
全リン	mg/l	0.008	0.007	0.010	0.013	0.011	0.014	0.017	0.010	0.036	0.018	0.013
全リン(溶存態)	mg/l	0.005	0.004	0.010	0.007	0.008	0.007	0.009	0.007	0.011	0.009	0.007
溶性ケイ酸	mg/l	6.2	6.0	6.7	7.9	8.8	8.5	5.4	5.5	6.2	7.3	9.4
クロロフィルa	µg/l	1.6	5.2	7.4	11.5	7.8	12.2	3.0	6.3	3.9	2.6	2.8
生物総数	個/ml											

万場調整池

	St.1表層											
	平成30年 4月9日	5月8日	6月4日	7月2日	8月1日	9月11日	10月9日	11月12日	12月3日	平成31年 1月7日	2月12日	3月11日
CYANOPHYCEAE (藍藻類)												
Chroococcus sp.*				1	50							
Aphanothece sp.*			120	21								
Microcystis aeruginosa*						11	23	28		1	1	
M. wesenbergii*					2	2	15	3				
Phormidium sp.*			1					450			1	
P. spp.*							630					
Anabaena sp.*					8	9	22	21	1	1		
BACILLARIOPHYCEAE (珪藻類)												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	23						130	90		54	65	
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)									258	3		210
A. distans(M.dis)							12		24	8		
Melosira varians	8								28	12	20	
Cyclotella spp.	78	5	2	3	19	4	24	48	34	48	17	54
Rhizosolenia longiseta							2					
Fragilaria crotonensis ■	50	7	200	25		8	280	38	800	6,100	2,200	1,300
F. sp.							105					
Asterionella formosa ■	3,000	160	8	20		3		4				8
Synedra ulna					4							2
S. acus ■					2							
S. sp.					56			9				
S. spp.						5						
Achnanthes spp.		1		2	59		4					12
Cocconeis placentula	1											
Navicula spp.	10		2	3			2	10	18		5	
Cymbella sp.											3	
C. spp.	17											
Nitzschia palea							3					
N. sp.	13			8				6		10		4
N. spp.									20			
CHLOROPHYCEAE (緑藻類)												
Chlamydomonas sp.											1	
Eudorina elegans*						3		1	1			
Sphaerocystis Schroeteri*		22	1		10							
Tetrasporales sp.		24									5	
Coelastrum sp.*						4						
Oocystis sp.*				1							4	
Ankistrodesmus falcatus		1		6								
Scenedesmus longispina*					3	2						
S. sp.*	2			3							2	
S. spp.*		1										
Ulothrix sp.*			1						1			
Mougeotia sp.*			1								1	
Cosmarium sp.					3,500							
Staurastrum sp.	2				12	7		6	5	2	1	3
S. spp.							5					
Spondylosium sp.												3
others									78			91
CRYPTOPHYCEAE (クリプト藻類)												
Cryptomonas spp.	250						65					
DINOPHYCEAE (渦鞭藻類)												
Gymnodinium sp.	4			7								
Peridinium sp.	3	1	35	90	65	7	135		5	6	2	
Ceratium hirundinella		6	1									
FLAGELLATA (鞭毛藻類)												
monas group	280		65	10				67			16	10
TOTAL NUMBERS(/ml)	3,741	227	437	200	3,790	65	1,457	781	1,273	6,245	2,344	1,697

\*は群体系または糸状体系  
増殖により障害の原因となる種  
(●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)

万場調整池

	ST.1表層(ネットサンプル)											
	平成30年 4月9日	5月8日	6月4日	7月2日	8月1日	9月11日	10月9日	11月12日	12月3日	平成31年 1月7日	2月12日	3月11日
<b>CYANOPHYCEAE(藍藻類)</b>												
Aphanothece sp.			FTT									
Microcystis aeruginosa				FTT	FTT	Γ	FT	Γ	Γ	FT		
M. wessenbergii			FTT			+	FT	Γ	FT	FT		
M. sp.			FTT					Γ			FTT	FTT
Aphanocapsa sp.			FTT		FTT	FT		FT				
Phormidium sp.			FTT			FTT	FT	FT		FTT	FTT	
Anabaena spiroides ●				FTT								
A. sp.			FTT		FT						FTT	FTT
A. spp.						c	Γ	c	Γ	FT		
<b>BACILLARIOPHYCEAE(珪藻類)</b>												
Aulacoseira granulata(M.gra) ■	FT	FT	FT					+	c	+	+	
A. granu. var. ang. f. spiralis(M.gra.v.)								Γ	FTT		FT	+
A. italica(M.ita) ■	Γ				FT							Γ
A. distans(M.dis)									FTT		FTT	FT
Melosira varians			FTT				Γ		c			
M. sp.	FT									FTT		
Cyclotella spp.	FTT											
Attheya zachariasii										FTT		
Rhizosolenia longiseta										FTT		
Fragilaria crotonensis ■	Γ	FT	cc	c		FT	+	FT	cc	cc	cc	cc
F. sp.	FT	FT							FTT		Γ	
Asterionella formosa ■	cc	cc	FT				+	FTT			Γ	FT
Synedra sp.					Γ					FTT		
Achnanthes spp.	FTT											
Caloneis sp.		FTT										
Pinnularia sp.										FTT	FTT	
Navicula spp.	FTT		FTT									
Cymbella sp.			FTT						FTT	FTT		
Nitzschia sp.	FTT									FTT		
N. spp.									FTT			
<b>CHLOROPHYCEAE(緑藻類)</b>												
Eudorina elegans			FTT	FTT	FTT	FT	FTT					
Sphaerocystis Schroeteri		FTT	FTT		FTT	FTT						
Tetrasporales sp.		FTT				FTT						
Pediastrum duplex										FTT		
P. simplex					FTT							
Micractinium pussillum										FTT		
Scenedesmus sp.							FT					
S. spp.			FTT									
Ulothrix sp.			FTT									
Spirogyra sp.										FTT	FTT	FT
Mougeotia sp.										FTT	FTT	
Closterium sp.			FTT									
Cosmarium sp.										FTT	FTT	
Staurastrum sp.			FTT					FTT		FT	FT	FTT
S. spp.				FT	FTT	FT	FT		FTT			
Spondyliosium sp.										FTT		
others		FTT	FTT									
<b>CHRYSOPHYCEAE(黄金藻類)</b>												
Mallomonas sp.		FTT				FT			FTT			
Dinobryon divergens		FTT										
D. sertularia		FTT										
<b>DINOPHYCEAE(渦鞭藻類)</b>												
Peridinium sp.	FTT	FT	+	c	c	+	Γ	+	FTT	Γ	FTT	FT
Ceratium hirundinella	FTT	FT	Γ						FTT			
<b>FLAGELLATA(鞭毛藻類)</b>												
monas group	FTT										FTT	
<b>RHIZOPODA(根足虫類)</b>												
Heliozoa sp.			FTT									
<b>CILIATA(繊毛虫類)</b>												
Ciliata sp.			FTT									
Strombolidium sp.							FTT					FTT
Tintinnidium sp.											FTT	
Vorticella sp.				FTT		FTT						
<b>ROTATORIA(輪虫類)</b>												
Rotaria sp.		FTT										
Synchaeta sp.												FTT
Polyarthra vulgaris		FTT	FTT	FTT					FTT			FTT
Trichocerca longiseta	FTT											FTT
Asplanchna sp.									FTT	FTT		
Keratella cochlearis var. tecta									FTT			
K. cochlearis var. tecta f. micracantha					FTT	FTT						
<b>CRUSTACEA(甲殻類)</b>												
Eodiaptomus japonicus				FTT			FTT					
Cyclops vicinus						FTT						
Cyclopidae sp.	FTT											
Daphnia pulex		FTT						FTT				
Bosmina longirostris											FTT	
B. sp.	FTT											
<b>LARVA(幼生)</b>												
Nauplius larva				FTT		FTT	FTT	FTT				FTT

cc:非常に多い c:多い +:普通に少ない FT:非常に少ない FTT:稀れ  
 増殖により障害の原因となる種  
 (●:カビ臭 ▲:生ぐさ臭 ■:ろ過閉塞)